# 1 ORCHESTRAS

日本オーケストラ連盟ニュース

加盟オーケストラ コンサート情報 2024年 12月~2025年 3月



vol.115

深く根を下ろすアジアのオーケストラ

コンサートマスターが 受け取り、引き継ぐ音









## **Contents**

アシア オーケストラ ワィーク2024	ے ا
インタビュー	
アジアで活躍する仲間たち	4
外山雄三さん、飯守泰次郎さんを偲んで 〜コンサートマスターに聞く〜〈後編〉	6
プロフェッショナルオーケストラのもう一つの顔	7
[新聞記者の目]	
オーケストラにできること	
能登半島地震·豪雨災害とOEK — 松岡 等 ·····	8
ナーケストニー海世の執味(ター・駅京)休田	

国際会議・カンファレンスに参加〈後編〉 10
東京交響楽団アジア・プロジェクト
NHK交響楽団 台湾公演 2024 ·····11
News &Topics12
リレーエッセイ13
コンサート津々浦々14
インフォメーション24

The 79th ACA National Arts Festival 2024

# アジア オーケストラ ウィーク 2024

京都コンサートホール 大ホール

文:小味渕 彦之(音楽評論家)

# 10.19<sub>(土)</sub> 16:00 (15:15開場)

10.00 (15:15開場)

メンデルスゾーン: 「真夏の夜の夢」序曲 作品21

ラヴェル:ピアノ協奏曲 ト長調

コー・チェンジン: シンガポールの光

ベートーヴェン:

交響曲第5番「運命」 ハ短調 作品67



10月19日はシンガポール交響楽団 (SSO)の演奏会。2022年以来音楽監督を務める名匠ハンス・グラーフが指揮に登場。メンデルスゾーンの《「真夏の夜の夢」序曲》で幕を開けた。冒頭のハーモニーの構築、その後のヴァイオリンによる細かなパッセージともに、精緻なというよりは、躍動感に重きを置いた表現が続く。グラーフの指揮による造形がオーケストラの響きを外側から繋ぎ止めた。



続くラヴェル《ピアノ協奏曲》では、ソリストにエレーヌ・グリモーが登場。9月にも来

日予定だったが、本人の新型コロナウイルス感染で叶わなかったから、今回の登場は彼女のピアノを聴きたいファンにも歓迎された。一時期は強靭なタッチで馬力のある音楽を奏でていた印象の強いグリモーだが、この日に聴かれたのはアンコールを含め、強さもありつつ、極めて繊細な表現だった。オーケストラの演奏は方向性は揃っていて充足感もあった。



2021年のシンガポール建国56周年記念コンサートのために楽団から委嘱された作品だというコー・チェンジンの《シンガポー

ルの光》は、同じ年に発見された新種のホ タルが光る様子を投影したもの。クラリネッ トによる上行音型で始まる小品は、中国の ダルシマーである揚琴が象徴的に用いられ て音の点減が優しく繰り返される。最後は ベートーヴェン《交響曲第5番「運命」》で 大団円。演奏会を通じての対向配置は指 揮者の意向だろう。理詰めのアンサンブル でなく、緩急豊かにたっぷりとした情感が あり、おおらかなアンサンブルの心地よさが あった。第3楽章のトリオでのフガート部分 には豊かな表情がつけられ、フィナーレは 劇的にはなりすぎず、渦を巻くサウンドで木 管楽器が限界まで攻めた。この後に奏で られたアンコールがラヴェル《亡き王女のた めのパヴァーヌ》だというのが、ホルンの1 番奏者には気の毒な気がしたが、ヨーロッ パでも日本でもない「ふわり」としたサウン ドが感じられて、独自の魅力が生まれたの は、どの曲とも同じだった。

# **Symposium**

AOW 関連企画として 10 月 20 日に開かれたのが「シンポジウム&ミニ・コンサート」(ヒューリックホール京都)。冒頭は先に名前を出した京響の首席クラリネット奏者の小谷口直子が、非常勤講師を務める京都市立芸術大学の教え子たちとともにモーツァルトを2曲演奏した。

オーケストラの社会的役割、地域、コミュニティ、教育への役割をテーマとするシンポジウムはまず基調講演として、シンガ

ポール交響楽団の副 CEO で企画制作責任者のコク・ツェ・ウェイと同団芸術管理部門アシスタントマネージャーのジョディ・チェングが登壇。包括的に活動の様子が紹介された後、「一緒に集まって共通の思い出をつくる」「音楽の変革力を体験する」「音楽との個人的なつながりを築く」の3つの成果の達成を目標とするコミュニティ教育プログラムについて「すべてのセグメントで関わって、どういう対象なのか考慮すること」の重要性が報告された。

京都市交響楽団からは事例紹介として、ゼネラルマネージャーの森貴之と同チーフプロデューサーの高尾浩一が登壇。楽団の歴史、日々の活動を紹介して、2019年に策定した「京都市交響楽団ビジョン」で「身近な存在として市民に愛され、誇りとされるオーケストラ」「文化芸術都市・京都の象徴となるオーケストラ」「世界に向けて最高の音楽を発信し続けるオーケストラ」を掲げている通り、2026年に創立70周年を迎える京響は、音楽芸術文化が末長

「アジア オーケストラ ウィーク」が13年ぶりに関西で開かれ、京都では初めて、 しかも東京を含まない単独都市での開催となった。2003年以来2度目のAOW登場となる シンガポール交響楽団を迎え、ホスト側として京都市交響楽団が出演した。



主催:文化庁 共催:日本経済新聞社 特別協賛:新菱冷熱工業株式会社 後援:京都府、京都市、KBS京都 協力:京都市立芸術大学、otonowa、コジマ・コンサートマネジメント、日本旅行 制作:日本オーケストラ連盟

**10.22**炒

19:00 (18:15開場)

伊福部 昭: SF交響ファンタジー第1番 宮城 道雄/池辺 晋一郎: 管弦楽のための<春の海> 今野 玲央/伊賀 拓郎:松風 ブラームス: 交響曲第1番 ハ短調 作品68



10月22日は京都市交響楽団 (京響) の演奏会。指揮は2001年から2008年ま で常任指揮者を務め、現在は桂冠指揮 者である大友直人。伊福部昭の『ゴジラ』 ほかの映画音楽をメドレーにした《SF 交響 ファンタジー第1番》で開演したが、冒頭 から精緻かつダイナミックなアンサンブルで 怪獣の響演が繰り広げられた。18年前に 亡くなり、生きていれば110歳だった伊福 部がもし聴くことができたならば、ハニカミつ つもニンマリとしたであろう様子が想像でき る演奏で、スケールが大きく、なおかつ細 部は彫琢の限りが尽くされていた。





続く池辺晋一郎が1980年に編曲した 宮城道雄《春の海》のソリストにはLEO が登場して、鮮やかな筝の響きを聴かせ る。フルートやオーボエとの掛け合いが見 事だ。ここに組み合わされたのが LEO の 自作(本名の今野玲央でクレジット)である 《松風》で、伊賀拓郎が弦楽を加えたバー ジョンが演奏された。筝の音に呼応する弦 の響きが美しい音楽だった。 LEO はどちら もスタンダードな十三絃で演奏。ただし調 弦の関係もあったのか各曲ごとに楽器を差 し替えた。

後半はブラームス《交響曲第1番》。こ ちらも冒頭から彫りの深い響きが、大友と 京響の対峙によって生まれた。第2楽章 のヴァイオリンのソロで特別客演コンサート マスターの石田泰尚がこの上なく美しい音 の連なりを聴かせた。第3楽章ではクラリネッ ト首席奏者の小谷口直子がキビキビとした テンポで先導する。第4楽章でホルン首席 奏者の垣本昌芳が朗々と吹き、フルート首 席奏者の上野博昭へとバトンを渡した。コー ダでは突き進みつつも燃焼度の高い演奏 が繰り広げられ、大友の指揮が凝縮の強 いサウンドを引き出す。大満足の「ブラ1」 だった。



く多くの皆様に愛され、楽しんでもらえるよ うな取り組みを引き続き努力して続けていき たいと締め括った。

パネル・ディスカッションには SSO と京響 の発表者のほかに、京都市立芸術大学 音楽部・大学院音楽研究科教授で、ホ ルン奏者の村上哲がパネリストとして参加 し、モデレーターを公立小松大学国際文 化交流学部准教授の朝倉由希が務めた。 SSOの取り組みの中で、明確な戦略があ ることと、それによる成果を示していること、 その上でリサーチ結果が明確に出ている ことを指摘した上で、様々な議論があった が、村上が「京都生まれで京響の鑑賞 会を小学生で聴き、中学でも京響団員に

よる講習会を受け、高校生 の頃には京響の定期演奏 会に通い、その後は京都市 立芸術大学に進んで京響 の団員となった。他のオーケ ストラにも所属したが、最後 に京都市立芸大の教員に なった」として、「私自身が京都市の文化 行政の中で生きてきた感覚がある」とこれ までの音楽家、音楽大学教員としての経 験を述べたのが印象的だった。



パネル・ディスカッションの様子

# アジアで活躍する仲間たちシンガポール交響楽団



#### ヴァイオリン奏者 久留 早百合さん

京都市出身の25歳。 3歳からヴァイオリンを 始める。

桐朋女子高等学校音 楽科を卒業し、紀尾井 ホールにおける卒業演奏 会に出演。桐朋学園音 楽大学ソリストディプロ

マコースを経て、2018年に渡米しジュリアード音楽院に留学。同音楽院に おいてジョエル・スミルノフ、川崎雅夫各氏に師事。在学中アスペン音楽 祭に全額奨学金で参加。同音楽院卒業後はシンガポール交響楽団に入団し、 シンガポールでのソロ演奏や室内楽にも取り組んでいる。

第12回、15回関西弦楽コンクール優秀賞及び審査員特別賞、第21回 子供のためのヴァイオリンコンクール金賞及び奨励賞、第 11 回大阪国際 音楽コンクール第3位、第67回全日本学生音楽コンクール大阪大会中学 校の部第3位。

これまでに、古味亜紀、工藤千博、小栗まち絵、神谷美千子、原田幸一郎、 各氏に師事。



#### チューバ奏者 夏目 友樹さん

大阪府生まれ。関西 学院大学経済学部を卒 業後、チューリッヒ芸術 大学(スイス)にて学士 号及び修士号を取得。 2018・2019 年度ヤマ ハ音楽振興会奨学生。

在学中オーディションに合格し、アジアユースオーケストラ (2014)、ルツェル ンフェスティバル·オーケストラアカデミー及びヴェルビエフェスティバル·ジュニ アオーケストラ (2017)、シュレスヴィヒ - ホルシュタイン祝祭管弦楽団 (2018)、 パシフィックミュージックフェスティバルオーケストラ (2019)へ参加する。

また、国内外のコンクールにおいて賞を受賞し、ポルチア国際チューバコ ンクール 2016 (イタリア) においてファイナリスト、ディプロマ取得。チャ イコフスキー音楽院チューバコンクール 2017 (ロシア) において第 2 位、 2019年日本管打楽器コンクールにおいて第3位を受賞。

これまでにチューバを吉野竜城、鈴木浩二、アネ=イェレ・フィサー の各氏に師事。



#### クラリネット奏者 劉 陽子さん

横浜市出身。1993年 東京音楽大学卒業。

同年夏に第5回長野ア スペン音楽祭奨学生とし て米国コロラド州アスペ ン音楽祭に参加。

1995 年渡欧しスイス バーゼル音楽院にて研鑚

を積む。97年オーケストラディプロム、98年ソリストディプロムを取得し、首 席で卒業後帰国。

東京や各地オーケストラへの客演、室内楽の演奏会、ソロリサイタルなど、東 京を中心に活動し、2001年12月より九州交響楽団クラリネット奏者となる。

シンガポール交響楽団副首席ファゴット奏者Liu Chang との結婚を機に、 2006年2月九州交響楽団を退団。その後シンガポールへ生活の拠点を移 し、2007年1月シンガポール交響楽団に入団、現在に至る。

これまでにクラリネットを故内山洋、谷尻忍、J. ヴァルデペニアス、F. ベン ダの各氏に師事。

#### シンガポール交響楽団(SSO)に入団したきっかけ

**久留さん** 京都出身で東京の桐朋学園附属の高校に進学しま した。ニューヨークのジュリアード音楽院に通い、大学卒業と 同時に紹介でシンガポール交響楽団のオーディションを受けて 入団しました。

夏目さん 出身は大阪で大学では経済学部でした。ずっと趣 味として楽器をやっていましたが、周りが就活を意識する時期 に自分が会社員になるビジョンが見えず、もう一度音楽大学で 学ぼうと思いました。ただその前にお金が必要だったので地元 の地方銀行で1年間働き、もう無理!と実感して、良いなと思っ た先生がいるチューリッヒ芸術大学に入りました。チューバはポ ジション自体が少なく、27歳までに就職できなかったら日本に 帰って音楽と関係のない仕事をしようと思っていましたが、ちょ うど良いタイミングに住みやすそうなシンガポールでオーディ ションがありました。

劉さん 夏目さんと同じでポジションがあまりないので、「オー ディションに受かったところが就職場所だ!」というつもりで色々 受けて、やっと九州交響楽団 (九響)に受かりました。

九響はアジアに近く、「アジアフレンドリーコンサート」という アジアからオーケストラや楽員を招いて行われていた公演があ りました。そこに参加していた SSO ファゴットの今の主人と知 り合いまして、AOW 大阪公演に SSO が招かれたときに再会し たりして、2006 年にシンガポールへ移り、エキストラとして参加 しつつオーディションを受け2007年に入団しました。

#### シンガポール交響楽団はどんなオーケストラ?

**久留さん** 年齢の幅が広いにもかかわらず、友達のように接し てくださるので馴染みやすいです。

夏目さん メンバーが多国籍なので決まったスタイルがない印 象です。

劉さん 国際色豊かで あるところから来ている 寛容さがあり、日本とは また違った優しさがあり ます。日本では「オーケ ストラはこういうものだ」



というこだわりが強く、その一体感が日本の個性や魅力でもあ りますが、SSO はなんでも受け入れる雰囲気があります。分か り合えないのも良さと言いますか…。

**久留さん** 元々分かり合えないという前提で1つのものを作り 上げようとしていて。みんな違うところから来ているけれど、国 シンガポールは 1965 年建国、AOW2024 でホストを務めた京響は 1956 年創立。京響の方が年上というくらい若い国のシンガポール響 (1979 年創立) は、ドリアンの愛称でプレゼンス最強のエスプラネードを本拠に、20 もの国より音楽家が集い、成長しています。日本からはどんなきっかけでシンガポール響の仲間になったのか、3 名の楽員に尋ねました。

を代表するという意識は一致しているところが面白いです。

#### ―事務局と楽団員の関係はどんな雰囲気ですか?

**劉さん** コミュニケーションをすごく頑張っていて、楽団員と 事務局で1つのカンパニーとして結束しています。「One SSG (Singapore Symphony Group)」といってコーラスやナショナ ルユースオーケストラも1つのグループで一緒に頑張りましょう と言われています。意見交換会があり事務局と楽団員でどう連 携して発展していけるかをよく話し合っています。

**夏目さん** 些細なことでも言えば改善してくれますね。社長に も話がしやすくて風通しがとても良いです。

**劉さん** 日本人はみんながいる場で要望は言いにくいですが、 シンガポールの人は些細なことでもたくさん時間をとって話し合います。

#### 一日本では事務局は「伝達」、楽団員は「要望」のイメージ があります。

**劉さん** 日本のオーケストラほど事務局が裏方という意識はないです。事務局はサポートというより、会社内で仕事が違うだけの同じ社員というイメージで、事務局と楽団員の間に上下はないと思います。ステージ上の椅子も楽団員同士でコミュニケーションを取って調整します。

**夏目さん** ステージスタッフへのコミュニケーションの仕方も意見交換会で議題に上がります。

**劉さん** お互いをリスペクトしましょうという意識がありますよね。

#### シンガポール交響楽団の取り組み

#### 一SSO は教育に力を入れているイメージがあります。

**劉さん** 0歳からのベビーコンサートという取り組みがあります。各セクションがカラフルな T シャツを着て楽器紹介をしたり、子供たちを座らせておかず、「マーチング!」と呼びかけてぐるぐる歩いてもらったり、手足を動かしてもらったりしています。指揮者が観客の間を回ることも。1年間に4公演ほど行います。

久留さん ベビーコンサートとは別に、チルドレンコンサートも

あります。毎年テーマを変えて物語を読みながら音楽と一緒に聴いていただく取り組みで、1年に2公演くらいあります。

他には、定期公演に学生を招待しているのですが、 コンサートの1週間前に楽 団員が数人学校へ行ってイントロダクションを行いま



す。楽団としては、クラシック音楽に普段触れていない子にど うアタックしていくのかを考えています。まずは楽曲の抜粋を聴 いてもらって、この曲の背景にあるストーリーを劇にしてみるな ど、ただ紹介になるのではなく、想像力を働かせてもらうよう な取り組みです。できるだけクラシックを身近に感じてもらえる ようにしています。

**劉さん** 子どもだけでなく、地域の人のためにも無料の野外コンサートを年に何回か行っています。ボタニックガーデンのコンサートではお客さんが芝生の上にピクニックのように来て、ワインを飲んでいる人もいます(笑)。また、学校の中にコンサートホールがあるので地域の人に無料で聴いていただけるコンサートを行っています。



#### これからアジアのオーケストラに挑戦するみなさんへ

**久留さん** 他の国のオーケストラに挑戦しない理由があるとすれば言語でしょうか。

**夏目さん** 僕は文化的に過ごしやすいかどうかを考えました。 海外旅行に行ってみて、いいなと思った場所があればその土地 のオーケストラに就職するのはありかなと思います。

**劉さん** オーケストラはもともと西洋音楽なので、なぜアジアで勉強するのかと思う人もいるかもしれませんが、オーケストラに入りたいと思ったときにオーディションがあるのであれば、場所を問わず受けるのが良いと思います。

久留さん そうですよね。自分が就職したいタイミングで空きがあるかどうか。日本の方にSSOをもっと知ってもらえたら、これからのみなさんの選択肢の中に入るかもしれないですよね。 夏目さん 今もSSOでオーディションがあると日本の方が受けに来たりしますよね。

今回は良い機会をいただけたと思っています。シンガポールのオーケストラで働いていると日本人に言うと、ピンと来ていない反応が返ってくるので、日本のみなさんの前で演奏する機会をいただけたことも光栄ですし、AOWは初の京都開催ということでしたが、これから色んな場所でアジアのオーケストラが紹介される機会が長く続いたら良いなと思います。

# 外山雄三さん、飯守泰次郎さんを偲んで

~コンサートマスターに聞く~〈後編〉

前号に引き続き、2023年に亡くなった外山雄三と飯守泰次郎、二人の巨匠指揮者の右腕となってきたコンサートマスターに、マエストロたちの音楽づくりの秘密の一端と、後世に引き継いでいくべきものを語ってもらった。

インタビュアー: 林 昌英 (音楽ライター)







外山 雄三先生

森下 幸路 大阪交響楽団 首席ソロコンサートマスター

外山雄三先生を言葉で表すとすると、「はしゃがない」「洒落ない」です。先生はとにかく余計なことをしません。指揮は細かくは振りませんが、妥協は一切なく、迷いや逃げるようなこともなく、全てを掌握していました。呼吸の大きさが生み出すクライマックスの響きには、もう震える思いでした。

そして演奏会が終わった後は、教会や 大聖堂から出てきたような気持ちになったも のです。いかなるときも小細工をせず、徹 底的にクセを排除して、楽譜に書いてある 通りにやることで、音楽の本質、核心に触 れられたという感覚です。

協奏曲での共演は何度かあります。特に、最近 CD 化もされましたが、2018 年と19 年に外山先生の2つのヴァイオリン協奏曲のソリストを務めることができたのは、光栄という以上の気持ちでした。作曲家の指揮という貴重な機会で、何かあればすぐに指摘されるだろうと思っていたのですが、特別に何か言われることはありませんでした。先生は自作に対しての指示はあまりなかったのですが、これも「楽譜に書いてある通りに」ということだったのでしょう。終演後、先生からかけていただいた「ありがとう」は、本当に特別な一言でした。

外山先生の作品は、もっと演奏されるべきです。彼の作品には大陸的な広大さ、そこに日本のメロディもあって、豊かです。 先生は"豊か"という言葉が好きでしたが、 作品も本当に豊かな音楽だと思います。

2023年5月に倒れられた後、6月終わりくらいに一旦退院されて、電話で話したときには以前と全く変わりがありませんでした。しかし、7月には亡くなられてしまった。もう少しご一緒できると思っていましたが、本当に残念なことでした。

音楽は時空を超えると言われます。先生は作曲家だから、作品の譜面が残ります。かつ演奏家としての多くのアドバイスは私の頭の中にあって、いまも先生だったらこう仰るだろうな、という言葉が浮かんできます。私たち日本のオーケストラが、外山先生の思いを次の世代に繋いでいきたいと思います。

# 飯守 泰次郎先生

戸澤 哲夫 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 コンサートマスター

飯守泰次郎先生の独特の指揮ぶりですが、様々な思いや考えを乗せた結果、あのような動きになっていったと思います。わかりやすく振って安心した状態で出てくる音と、先生が求めていた音は、全く違ったのでしょう。もし指揮がわかりにくく見えたとしても、先生の求めている音楽がはっきりと感じられ、結果として、どのオーケストラを振っても良い音が鳴っていたのは間違いありません。

先生はとにかく"音楽の塊"でした。自 分の考えを音楽に当てはめるのではなく、 常に音楽から何かを考えていきます。そして信念を貫き、妥協せず、でも常に楽しむ。 仕事を楽しめるかどうかは、本人がどう向き合っているか次第です。そこに皆が共感して、先生の世界を作り上げようと取り組んできました。あれだけ音楽そのもので人を巻きこめるエネルギーのある人は、マエストロと呼ばれる人の中でもなかなかいないと思います。

飯守先生との共演は、とくに晩年の時期は一期一会の凄まじい演奏ばかりでした。 現在も東京シティ・フィルが良い演奏ができているとすれば、ベースにあるのは先生の培ってきたものです。

先生との最後のコンサートは、2023年4月の2回のブルックナーでした。その翌月、私はベートーヴェン室内楽シリーズ公演を開催して、配信もしていたのですが、意外にも先生がご覧になっていたそうで、「いつもありがとう」という伝言と共にワインを送って下さいました。それが先生からの最後の言葉になったわけですが、ご親族によると、先生が最後に聴いた演奏会がその配信だったそうで、やはり何か運命的な繋がりがあったのかなと感じています。

未だに亡くなられたとは信じられないところがあります。先生から頂いたものがあまりに巨大で、それが無くなってしまったことが、自分にもオーケストラにもボディブローのように効いてきているところです。しかし、今度は私たちが伝える立場にならないといけません。これは使命ですね。音楽というのは常に人間と結びついている、そういうことを伝えていきたいと思います。

〈完〉

# プロフェッショナルオーケストラのもう一つの顔

オケ連ニュース Vol.113 よりスタートいたしました「プロフェッショナルオーケストラのもうーつの顔」、早々に前回お休みとなってしまいましたが今号より復活いたします。札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、読売日本交響楽団の紹介に続きまして、日本フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪フィルハーモニー交響楽団の地元、遠隔地域での活動をご紹介いたします。

#### 【日本フィルハーモニー交響楽団】

芸術性と社会性を兼ね備えたトップ楽団を目指し、様々な社会への取り組みを重要な活動と位置づけています。東日本大震災の被災地で350回以上の音楽活動を行い、2022年に第16回後藤新平賞を受賞。現在は岩手・福島で子どもたちの音楽や郷土芸能などの活動を応援する「東北の夢プロジェクト」も開催、県・市長村や地元企業等との連携が広がっています。



東北の夢プロジェクトin 岩手

2018年から、がん研有明病院と「がん患者さんと歌う第九」を開始、がん患者、サバイバー、ご家族と医療関係者が出演。ひとり親のご家族の演奏会招待、杉並区では「60歳からの楽器教室」にも取り組んでいます。2018年より、メディアアーティストの落合陽ーと、最新のテクノロジーを取り入れて音楽会の可能性拡大を追求しています。聴覚障碍者とともに音楽を楽しむ「耳で聴かない音楽



南相馬市博物館でのワークショップ

会」ではカンヌ広告賞を受賞するなど社会に 大きなインパクトを与えました。

#### 【オーケストラ・アンサンブル金沢】

本拠地の石川県立音楽堂は金沢駅に隣接し、エキコンや駅中のレストラン、時には新幹線車両内でミニコンサートを実施、県内スポーツチームの大会会場や金沢競馬場での演奏など、広く一般のお客様向けに演奏を聴いていただく活動を継続しています。



毎月開催している金沢駅内レストランでの ミニコンサート

「令和6年能登半島地震」の復興支援活動として「がんばろうNOTO」をスローガンに掲げ、被災地に寄り添った活動に取り組んでいます。被災地への訪問コンサートに加え、今秋より新たに「祈り、安らぎ、勇気」をテーマとしたプログラムを被災された方、被災地を応援する方々に届けるために「復興応援コンサート」を来年3月まで11 府県で開催しています。



被災地訪問コンサート (能登町・いかの駅つくモール)

#### 【大阪フィルハーモニー交響楽団】

2006年から開催している「大阪クラシック」は初秋の大阪を彩るクラシックの祭典で、大阪のメインストリートである御堂筋と水の都大阪を象徴する中之島エリアを中心に、オフィスビルのロビーやカフェ、ホテルなどを主な会場として、クラシック音楽を身近に感じて頂くことを目的に1週間にわたり開催するイベントとしてスタートしました。

大阪で活動する団体(大阪交響楽団、 関西フィルハーモニー管弦楽団、日本セン チュリー交響楽団、Osaka Shion Wind Orchestra)も参加し、これまでの19年間で1,323公演、85万人を超えるお客様にご 鑑賞いただいています。



こども本の森中之島



新ダイビル



本願寺津村別院(北御堂)



大阪証券取引所1階アトリウム

3つの楽団ともに積極的かつ継続的な展開をしており、鑑賞者数のみならず認知度においても非常に高いプロジェクトです。 コンサートホールでのフルオーケストラコンサートとは違ったお客様との触れ合いも、地域におけるオーケストラの必要性を感じて頂く重要な役割を果たしています。

# オーケストラにできること ―能登半島地震・豪雨災害とOEK

北陸中日新聞報道部 松岡 等

#### OEKと仙台フィル

オーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)が本拠地とする石川県立音楽堂で忘れられない光景がある。2011年4月18日、東日本大震災で活動の場を失っていた仙台フィルハーモニー管弦楽団を招いた合同の復興支援コンサート。両楽団の混成オケが奏でた渾身のドボルザーク「新世界より」に、客席はスタンディングオベーションで応え、「頑張れ、仙台!」のかけ声が飛んだ。

終演後、団員がバケツを持って客席を回り募金を集めた。バケツ募金は、初代音楽監督の岩城宏之さんが阪神淡路大震災の時に発案して始まったOEKの「伝統」。海外からも楽団員を募る国際色豊かなオケだが、一方でどこか泥くさい温かみも持っている。

#### 能登の地震と豪雨災害

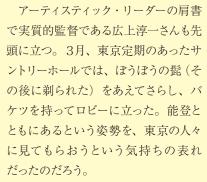
今年元日に石川県能登地方で起きた震度7の地震。それから10カ月となろうとしていた9月21日には記録的な豪雨が能登を襲い、輪島市や珠洲市などでは「地震より酷い」という声も聞かれる。

能登の人はやさしい。地震でつぶれた家の前で、高齢の女性が「なんも。うちより酷いとこがなんぼでもあっちゃ」と答える土地柄だ。しかし度重なる被災に「心が折れた」という人もいて、胸がつぶれる思いだ。

普段はOEKをはじめとする北陸の 文化活動を取材しているが、元日以降 は給水や入浴の支援、物資配布など、 被災地向けの生活情報を伝える仕事 にも携わった。地元紙の記者としてで きることは何か。今も模索しながらパ ソコンに向かっている。

#### 「寄り添い、 決して屈しない」

被災県のオーケストラとして、OEKもまた「何ができるか」を問いながら活動している。2月の「復興支援チャリティーコンサート」をはじめ、演奏会の合間には団員がボランティアで能登各地の避難所などに出向いて演奏している。



OEKは来年3月にかけ、全国11 府県で復興応援コンサートツアーを実施する。復旧・復興が進まない一方、地元メディア以外の報道が減りつつあり、被災地からは「見放されたのか」という声も聞える。それだけに県外で能登の現状を伝え、支援を募ることの意義は大きい。支援コンサートで広上さんは、聴衆にこう語りかける。「私たちは能登に寄り添い続ける。決して屈しません」



東京定期公演で募金を集める広上淳一OEK アーティスティック・リーダー=3月、東京・サントリーホール



復興応援コンサートで演奏するOEK = 9月、石川県金沢市の県立図書館

#### 「音楽は悲しみを深くする」

再び東日本大震災直後に時間を戻す。2011年3月18日、OEKは3日後に定期公演を控えていた。ソリストは当時17歳のバイオリニスト郷古廉さん。宮城県多賀城市の自宅で被災し、演奏すべきかという迷いの中、山形空港までタクシーで出て、羽田経由で石川県入りした。背中を押したのが当時の井上道義音楽監督だった。コンサートの自粛ムードもある中、記者会見で「目の前のことをやるしかないじゃないか。音楽に助けを求めている人が必ずいる」と、目を潤ませながら、声を張り上げた姿が記憶に残る。本番での、祈りにも似た演奏に心が震えた。

東日本大震災以降、「惨禍を前に、音楽にできることとは何か」という問いを持ち続けながら音楽に触れてきた。一方で正解はない、とも思う。ただ、その年5月にOEKを指揮したアレクサンダー・リープライヒさんの言葉は忘れ難い。「何ができるかは分からない。だが、音楽は悲しみを深くする」。その意味を考えながら、これからも被災地でOEKの音楽を聴き続けようと思っている。

シリーズ

# オーケストラ 連帯の軌跡 (5)

日本芸術文化振興会基金部プログラムオフィサー 野宮 珠里

#### 東京文化会館休館の余波

「日本交響楽団連絡会議」(交響連)が結成された1978年、在京のオーケストラの多くが定期演奏会で利用していた東京文化会館が6月から約半年間休館した。消防法改正で義務づけられたスプリンクラーの設置や、照明、電気音響設備の改修等のためのやむをえない措置であったが、「クラシック音楽の殿堂」と呼ばれ高い稼働率を誇っていたホールの休館の影響は大きかった。

交響連初代代表幹事の青島俊夫(東京フィルハーモニー交響楽団常任理事)は 当時の状況を次のように語っている。「このホールが使えなければ、さしあたり日比谷公会堂への申し込みが殺到することになります。 (中略)会場の件については、連絡会議を通じて相互に協力し合うことになったのですが、この問題が起きて以来、連絡機関を設けてはどうか―ということになったのです」(『世界日報』1978年4月22日号)。 親睦会的な意味合いが強かった「東京オーケストラクラブ」が交響連に改組するきっかけが、ホールの休館問題であったとの証言は興味深い。

結局、NHKホールを使用していたN響を除く読響、日本フィル、新日本フィル、東京フィル、東響は9~11月の定期演奏会を日比谷公会堂で開催。都響は定期演奏会を休み、「ドヴォルザーク・シリーズ」全4回を9月に杉並公会堂で開催した。

#### 日曜開館再開を要望

東京文化会館をめぐっては1975年4月から始まった日曜休館も波紋を広げていた。 青島が理事長を務めていた日本音楽マネージャー協会は、同館利用者団体協議会(仮称)の世話人として、1977年3月28日付で都知事に要望書を提出。都響のファミリー・コンサートで日曜日の昼公演を希望する来場者が多いことや、日本演奏連盟主催の「都民のためのコンサート」が日曜昼の 開催で超満員になったことなどを上げ、日曜休館の撤廃を求めた(『週刊音楽新聞』1977年4月17日号)。

同館の日曜休館は、施設の老朽化と職員の勤務体制などが理由であったが、各方面からの強い要望を受け、改修後の1979年4月22日から日曜開館を再開した。

#### 入場税撤廃を巡る運動

1970年代~80年代に音楽、古典芸能、 演劇、舞踊などのジャンルを超えて広がりを 見せたのが入場税の撤廃運動である。運 動の中心は1974年に発足した「舞台入場 税対策連絡会議」(入対連)で、交響連 や地方交響楽団連盟(地響連)も加盟し ていた。

入場税は映画、演劇、音楽会、競馬、 競輪などの催し物の入場に課せられていた 国税で、戦費調達のために1938年に「支 那事変特別税法」により創設され戦後も存 続。減免を求める運動が繰り返され1975年 の税制改正では音楽、演劇等の免税点が 3000円に引き上げられたものの3001円以上 の入場料には10%の税が課せられていた。

1984年、大蔵省が財源確保のために劇場等の入場税について免税点引き下げ(増税)を検討していることが報じられると、運動に火が付いた。当時日本フィル運営委員長で交響連幹事であった田邊稔は「日フィルが今年度納める入場税は予算上は千二百万円ですが、文化庁から受けとる助成金は千百三十万円と、入場税より少ない」とし、免税点引き下げにより「著作権の切れた古典名曲ばかりの安上がりのプログラムを組まざるを得なくなり」「日本の音楽水準は間違いなく低下する」と訴えている(『朝日新聞』1984年9月17日付朝刊)。

10月5日、銀座・数寄屋橋を中心に入 対連のメンバーら約1100人が入場税撤廃 の街頭行動に参加。全国各地から約156 万人の署名を集め12月11日に国会へ請願



舞台入場税対策連絡会議が1984 年に実施した入場税撤 廃キャンペーンのチラシ。

した。運動は奏功し、自民党税制調査会は同18日に免税点の引き上げを決定。翌85年4月1日から音楽や演劇は5000円まで無税となった。

#### 売上税反対の声明

しかし翌 1986 年 10 月に政府税制調査会が税制の抜本改革について答申。入場税を新型間接税(売上税)に吸収する案が示された。総事業収入に 5%課税する売上税が導入されれば、免税だった 5000 円以下の入場料も課税対象となる。 1987 年2月、交響連と地響連の加盟団体に東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団を加えた計18 団体が連名で売上税導入反対の声明を発表し、新聞各紙でも報じられた。声明文では売上税が導入されれば、増税分はオーケストラ1 団体の1年分の総経費に相当する約5億円に上り、存続が危ぶまれる楽団が出てくると訴えている。

入対連は売上税撤回を求め再び大規模な署名運動を展開。1987年3月1日には売上税粉砕を掲げて労働団体や消費者団体などが20都府県で集会を開き約23万人が参加する(主催者発表)など反対運動は止まず、ついに4月23日、衆院議長のあっせんで売上税法案は事実上廃案となる。入場税は89年4月の消費税導入時に廃止された。

入場税撤廃とともに文化予算増額を訴えたこの運動は、芸術家と政治家のパイプをつくり出し、音楽議員連盟が発足、さらには芸術文化振興基金設立へとつながっていく。 (文中敬称略)

\*文中記載以外の主な参考資料

・「東京文化会館三十周年記念誌一がいど復刻版一」東京都教育文化財団、東京文化会館編集発行(1991年)・「芸団協春秋二十年」二十年史編纂委員会編(1987年、日本芸能実演家団体協議会)

# 国際会議・カンファレンスに参加〈後編〉

日本オーケストラ連盟 沖汐 明日香

今年 6月5日(水)~8日(土)、米テキサス州ヒューストンで開催された League of American Orchestras (LAO) のカンファレンスに参加した。前号では、若年・中年層からの寄付金を獲得するため、ヒューストン交響楽団が行っている取り組みについてご紹介した。今号では、生成 AI が音楽芸術に及ぼす影響と、「レレバンス」の視点で人がモノを購入する理由について、それぞれ得られた知見をご紹介したい。



ダグラス・マクレナン氏

#### 生成AIがもたらす変化とは

登壇したダグラス・マクレナン氏(ウェブサイト「ArtsJournal」編集者)は、生成AIがクリエイティブ産業にどのような影響を及ぼすかについて、自身のサイトで発信している。「生成AIの存在感が増す現代では、人々の芸術に対する捉え方やマインドセット(思考傾向)に変化が起きている。」LAOのカンファレンスにて語った。

画像や動画、音楽などの「データ」を膨大に学習する生成AIは、人間から指示を受けて作品を生成する。例えば、「夜の渋谷のイメージで歌を作って」というようなプロンプト(指示文)を入力すると、数分後には小洒落たポップソングが出来上がる。調整を加えたい場合は追加で指示し、理想の作品になるまで繰り返す。

「従来の作曲行為は、作曲法の知識・スキルの習得と初演機会の獲得に時間的・経済的コストをかけるものとされてきた。AI や安価で高品質の音楽ソフトウェアの出現によって、作曲を学んだことが無い人にも作曲行為が身近なものとなり、人々のマインドセットは変わってきている。コストをかけて作曲を行うことの意義を問う時代に私たちは突入している」と警鐘を鳴らした。

#### 時空間を超えて共演も可能に?

故人アーティストとの共演が実現する時代にも近づいているのかもしれない。アメリカ人アーティストのホリー・ハーンドン氏が、生成AIで作成した自らの声のデジタルツイン「Holly+」を無償で公開している。マイクを通して聴こえてくるのは、実際にマイクに向かって話しかけている人の声ではなく、ハーンドン氏の声。通常のマイクと組み合わせて2本で歌えば、ハーンドン氏とのデュエットも可能になるという仕組みだ。時空間を超えた共演ができる時代になりつつある。

質疑応答の場面では、著作権に関する話題が挙がった。AIで作曲した作品の権利は誰に帰属するのか。マクレナン氏は、現代の著作権法はAIの使用を想定して策定されたものではないので、オーケストラも積極的に話し合いに参加すべきだと呼びかけた。「実際に

AI に触れて慣れることと、AI に対して自分なりの考えを持つことが大切。専門家に質問できる環境を作ることもお勧めしたい」と最後に語った。

# 「レレバンス」について語ろう人はなぜモノを購入するのか

ルース・ハート氏(クレイトン・ クリステンセン・インスティチュート) は「レレバンス」をテーマに、人がモノを購入する理由について語った。

レレバンス(relevance)は「関連性」と 訳される。ハート氏は、語源であるラテン語 の 'relevare'(「負担から解放する」という 意味)に触れ、レレバンスを「助けになるもの」 「あなたが提供する〈何か〉と、顧客が求 める〈何か〉の交差にあるもの」と定義した。

アメリカの経営学者であるクレイトン・クリステンセン氏によれば、「人々は課題に直面した時、解決を求める。そしてこの時、人々は商品やサービスを『雇う』」という。人が商品やサービスを購入する理由は「欲しいから」ではなく「課題を解決したいから」であり、従って人々が購入するのはそのモノやサービスが提供する「成果・効果」である。この「成果・効果」が実感できれば、購入したモノやサービスがその人にとって「レレバンス」になる。ここでいう課題(すなわちニーズ)とは、その人の置かれている①精神的な状態と、②社会的立場(例:家庭、学校、職場等)によって発生するものだとハート氏は語った。

これをオーケストラの演奏会に置き換えてみる。人がチケットを購入する理由は、解決したい課題を抱えているからであり、そのためにオーケストラが提供する「成果・効果」を購入するということになる。その課題とは何だろうか。筆者としては、自己のアイデンティティを形成したい、生きる喜びを見つけたいという課題があるから、中学時代に出会った生のオーケストラの魅力がその実感(効果)を今に至るまで提供してくれているのかもしれない、と思う。

課題は十人十色。読者の皆さんは、オーケストラにどんな成果・効果を求めるだろうか。



ルース・ハート氏

# E2::e

# 東京交響楽団アジア・プロジェクト





2024 年7 月30 日ロイヤルバンコク交響楽団とのフレンドシップ・コンサート

東京交響楽団では、日本芸術文化振興会 < 新たなオーケストラ支援事業 > の国際交流部門で採択された「東京交響楽団アジア・プロジェクト」を、2023年9月タイ王国からスタートさせました。これまでのような海外公演だけではなく、教育プログラムへの参加や、現地のオーケストラとの合同演奏などを通して、一緒に音楽創りをする中で、楽員は多様な価値観や文化を受け入れて交流を楽しんでいるようです。私たちス

タッフも、タイ流の"マイペンライ精神"(タイ語で「なんとかなるさ」)を身に付け、新しい仲間たちとの共同作業を進めています。

昨年は、まずホームページの多言語化から取り掛かり、続いてロイヤルバンコク交響楽団 (RBSO) と国立シラパコーン大学とのパートナーシップ締結、在タイ日本大使館ナショナルデーへの参加、RBSOメンバーとの合同アンサンブル公演、そして3月22日には東京交響楽団特別演奏会(指揮=

大友直人、Vn=服部百音)を開催しました。 当日行なったアンケート結果によると聴衆は 20代が最も多く、クラシックの演奏会とし ては珍しく満席(1600席)となった会場の 熱狂的な反応に東京交響楽団への期待を 感じました。

今年度は5月にタイ・パタヤで開催された「シラパコーン・サマー・ミュージックスクール」へ楽員を派遣し、合宿での指導とともに、演奏会でも共に演奏しました。7月にはRBSOと東響の"ハーフ&ハーフ"でのフレンドシップ・コンサートをバンコクで開催し(指揮=原田慶太楼、Vn=神尾真由子)、音楽家同士の交流もさらに深めることになりました。

アジアでの経済活動は、支援や指導から"共創"という段階に入っています。音楽の分野でも対等な形で取り組んでいく関係を構築し、将来的に日本のオーケストラ界の発展にも貢献できる活動として取り組んで参ります。

[梶川純子/東京交響楽団事務局]

# NHK 交響楽団 台湾公演 2024

- 8月23日(金)7:30pm 台中国家歌劇院·大劇院
- 8月24日(土) 7:30pm 衛武営音楽庁(高雄)
- 8月25日(日)7:30pm 国家音楽庁(台北)

ウェーバー/歌劇「魔弾の射手」 序曲 ブルッフ/ヴァイオリン協奏曲 第1番 ト短調 作品 26 チャイコフスキー/交響曲 第5番 ホ短調 作品 64

指揮:ファビオ・ルイージ ヴァイオリン:ポール・ホアン



2024年8月、NHK交響楽団は首席指揮者ファビオ・ルイージの指揮、台湾出身のヴァイオリニスト、ポール・ホアンの独奏で、8年振り3回目となる台湾公演を行いました。今回のツアーは両国の文化交流の促進を目指す台湾政府のプロジェクトの1つとして当地の國家交響樂團(NSO)の招きで実現し、台中、高雄、台北の3都市で公演を開催。台北以外でN響が公演を行うのは今回が初めてで、ルイージがN響の海外公演に同行する最初の機会ともなりました。

本ツアーでは比較的高額な入場料金が 設定されたこともあり、集客面での不安も ありましたが、ふたを開ければ台北で完売 となるなど、多くのお客様で会場は埋め尽 くされました。そしてコンサートが始まれば オーケストラは熱狂的な拍手で迎えられ、 前半のブルッフ、後半のチャイコフスキーと 続くルイージ&N響サウンドに、会場から は大歓声が贈られました。

また協奏曲で圧倒的なソロを繰り広げたポール・ホアンは、アンコールで N 響第 1 コンサートマスター郷古廉との二重奏を披露。「台湾と日本の交流はこれまでとても親



©Ching-Yuan Lin (Provided by NSO of Taiwan)

密でした。今回の共演で台日交流の新しいページをひらきたい」というホアンの言葉とともに、音楽による文化交流が行われた一幕となりました。

今回の台湾公演は、各地への移動直後に公演、という日程が続くハードなスケジュールで行われましたが、その合間に金管楽器のメンバーが小学校を訪れて児童たちと交流し(高雄)、弦楽器のメンバーは商業施設でミニコンサートを行うなど(台北)、盛りだくさんの内容となりました。今回のツアーがこれからの日台交流の一助となったのではないかと、手ごたえを感じています。また今後も世界に向けて、音楽による交流を深めていければと思います。

[石井 康/ NHK 交響楽団 演奏制作部 副部長]



#### 〈令和7年度文化庁概算要求〉

令和7年度の概算要求の内容が発表された。文化庁全体の概算要求額は本年度の予算額と比較して338億円の増額(31.8%増)の1,400億円を要求しており、オーケストラに関わりのある助成項目については以下のようになっている。

- (1) 芸術団体の主催公演等に助成される「舞台芸術等総合支援事業」の中の、〈我が国を代表する芸術団体等支援〉、〈創造団体向け支援〉に割り振られており、令和6年度の概算要求2,917(百万円)と比較すると3,000(百万円)の微増となっている。
- (2)〈学校巡回公演〉の令和7年度 の概算要求では、山間部、へき 地、離島など鑑賞機会に恵まれ ない地域への巡回公演を含めて 4,380(百万円)計上されており、 公演数は1,860公演(うち、へき 地等560公演程度)と昨年度と同 額、同公演数となっている。昨 今のホテルなどの急激な価格上 昇を考えると、実質的な減額と言 わざるを得ない。
- (3) 令和5年度から通常予算で開始 された〈全国キャラバン〉が前年 度から倍増の1,000(百万円)計

- 上され、5団体から10団体に拡 充となっている。前年度は要求額 の6割程度となったことから、12 月の予算決定を見守る必要があ る。
- (4) 〈国際芸術交流総合支援〉は、 海外公演活動支援14公演程度、 国際共同制作支援6公演程度、 国内開催の国際的なフェスティ バル支援4公演程度について460 (百万円)と前年度とほぼ同額と なっている。

#### フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2024の開催

川崎市市制100周年・ホール開館20周年、さらに開催20回目とアニヴァーサリーが重なった2024年のサマーミューザは、7月27日(土)から17日間19公演で延べ約2万8千人が来場し、8月12日(月・振休)の東京交響楽団フィナーレコンサートをもって盛況のうちに閉幕した。チケットの総販売枚数は過去最高の26,718枚、さらに完売公演も過去最高となる計7公演というW記録を樹立し、まさに、周年を祝う史上最高の賑わいを見せた17日間となった。

早々に完売御礼の7月27日ジョナサン・ノッ ト×東京交響楽団を皮切りに、9つの首都圏 のオーケストラが続々と登場。濃密かつ充実 した音楽で連日客席を沸かせる中、新日本 フィルハーモニー交響楽団(8月2日)では、 体調不良で降板となった井上道義氏に代わ り、急遽ジョナサン・ノット氏 (東響音楽監督) が異例の登壇、マーラー7番で熱烈な喝采 を受けた。首都圏外からは、9年ぶりの吹奏 楽公演となった浜松国際管楽器アカデミー& フェスティヴァル ワールドドリーム・ウインドオー ケストラ(8月3日)、20周年を迎えた佐渡裕 ×兵庫芸術文化センター管弦楽団 (8月5日) が初登場、アンコールで「すみれの花咲く頃」 を披露するなどサービス精神溢れる内容で好 評を得た。

#### アフィニス夏の音楽祭 2024 かがわ の開催

昨年まで新潟県長岡市で開催していた「ア

フィニス夏の音楽祭」が今年から香川県に会場を移し、8月17日(土)から25日(日)まで9日間にわたり開催された。

音楽監督川崎洋介氏(ナショナルアーツセンター管弦楽団・コンサートマスター / カナダ)、ヘンリク・ホッホシルト氏(ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団・コンサートマスター)をはじめとした7名の招聘演奏家に、日本のプロフェッショナルオーケストラから16楽団26名、運営等スタッフ18名が参加して、セミナー、演奏会、音楽交流プログラムが行われた。

香川県での開催1年目でありながら、地元 アマチュアオーケストラ: 高松交響楽団と共演 した「あいうえ音楽会」や観音寺市民会館で の「室内楽演奏会」など、延べ1,200名の 地元の方々にご来場いただき、どの企画も大 変盛況のうちに終了した。



#### 東京国際指揮者コンクールの開催

東京国際コンクール2024が10月7日(月)から13日(日)に東京オペラシティコンサートホールにて行われた。37カ国から、291名の応募があり、ビデオ予選を通過した18名が第1次予選に参加し、9名が第2次審査に進んだ。第2次審査では更に4名に絞り込まれ、コルニリオス・ヴィクトル・ミハイリディス(ギリシャ)、吉崎 理乃(日本)、岡崎 広樹(日

本)、ライリー・ホールデン・コート = ウッド (英国) の4名が本選に進んだ。

本選の結果は以下の通り

第一位 コルニリオス・ヴィクトル・ミハイリディス第二位 ライリー・ホールデン・コート = ウッド第三位 吉崎 理乃

入選 岡崎 広樹

特別賞・齋藤秀雄賞 吉崎 理乃 聴衆賞 ライリー・ホールデン・コート = ウッド オーケストラ賞

コルニリオス・ヴィクトル・ミハイリディス

#### ひろしま国際指揮者コンクールの開催

このコンクールは、出場者が平和記念式典への参列や「平和の夕べ」コンサート等の諸行事への参加を通じて広島の歴史や平和への取組を学び、下野竜也氏のマスタークラスに参加して、コンクールに臨むという特色がある。第2回の今年は予備審査を経た国内外の応募者96名から選ばれた出場者13名が臨んだ。

8月12日(月・振休)に行われた本選では 広島交響楽団を指揮し、以下の通り表彰さ れた。

#### 第一位

シェン・イーウェン Shen Yiwen 中国 **第二位** 

ソン・ミン・ギュウ Song Min Gyu 韓国 第三位

ゾウ・ジャーホン Zou Jiahung 台湾 JMS アステールプラザ大ホール

[曲目] 細川俊夫:《昇華》チェロとオーケストラのための (ソリスト上村文乃)、ラヴェル:「ダフニスとクロエ」 第二組曲



日本センチュリー交響楽団 専務理事 小田弦也



PROFILE 飲食店経営等を経てステージマネージャーを目指し、2010年から在阪オーケストラでアルバイトを始める。2012年京都市交響楽団にアシスタント・ステージマネージャーとして入職。2015年からは日本センチュリー交響楽団ステージマネージャー、2020年7月に理事・事業部長に就任。現在は専務理事として楽団全体を統括する。他にも株式会社 Shadow 代表取締役として音楽と関わっている。

今回のリレーエッセイにご登場いただくのは30 代にしてオーケストラの専務理事の重責に就かれた小田弦也さんです。オーケストラを横断して活躍する第一人者でもある彼に、どんな心構えで臨んでいらっしゃるのか、忌憚のないところを寄稿頂きました。

#### 【当たり前じゃない、時代に合わせるオーケストラに】

現在の職に就任してから2年が経ち、ステージマネージャーとして現場に出ていた時と違い、「このオーケストラの未来がどうなるのか?どうあるべきか。変えなければならないものは何か?」と、自問の日々を過ごしてしています。"お客様に楽しんでいただく=良い演奏を聴いていただく"これはオーケストラとして当たり前のことですが、私自身は当たり前ではないことを実行してみようと考えています。

例えば、スポーツ観戦では若年層が 多いにも関わらず、最寄り駅からお客様 送迎のバスが運行されています。しかし 一方で、年齢層が高いオーケストラの演 奏会では、主催者はホールでただ待って いるだけです。そのようなことを思ってい たとき、「高齢なのでホールまで歩くと危ないから会員を辞めます」といったお話を複数聞いたことも重なり、いっそ大阪駅からホールまでお客様専用のシャトルバスを走らせられないか。と考え実行に移しました。当初は苦労もありましたが、現在では毎回約300名のお客様がこのバスを利用し来場されています。

また近年、関西では外国人観光客が 急増しているので、国内だけではなく海 外からも聴きに来てもらえないかと思い、 英語や中国語のチラシをある企業と組 み、作成、配布をお願いしました。しか しこのチラシが元で転売が横行してしま い詐欺チケットまで出回ってしまうという事 態に発展。事務局では被害者からの問 い合わせ対応で、スタッフの業務を増やしてしまいました。しかし、今後は転売できないようにと、海外専門のチケットサイトと連携し、販売するようにしたことにより、最近の完売となった演奏会では、約7%の来場者が外国人となりました。これは、私の失敗が事務局のチームワークによって、成功に変わった瞬間でした。

これからもオーケストラの未来を切り開いていくためには、過去の事例や慣例にとらわれず、刻々と変化する情報と時代に乗り遅れることなく、新しいことにチャレンジする勇気と人材が必要不可欠なのではと思っています。



# コンサート津々浦々

加盟オーケストラの2024年10月時点での情報です。

今後の状況により変更を余儀なくされる場合もございますので、

コンサート実施の最新情報はそれぞれのオーケストラのホームページ等で

ご確認くださいますようお願い申し上げます。

正会員 準会員 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

札幌交響楽団 問合せ 011-520-1771

#### 【定期演奏会】札幌コンサートホールKitara 土曜17:00開演/日曜13:00開演

2025/1/25(土)、26(日) 指揮:広上 淳一(友情指揮者) ピアノ:外山 啓介\* 伊福部 昭/リトミカ・オスティナータ ~ピアノとオーケストラのための\* シベリウス/交響曲第2番

2025/2/22(土)、23(日) 指揮:マティアス・バーメルト モーツァルト/セレナード第10番 「グラン・パルティータ」 ブラームス/交響曲第3番

<1回券>SS席7.000円/S席6.000円/A席5.000円/B席4.500円/C席3.500円/U25割(B.C)1.500円

#### 【東京公演】サントリーホール

2025/2/3(月) 19:00開演 出演者・曲目は第666回定期演奏会と同じ

<チケット> S席7,500円/A席6,000円/B席5,000円 C席3,500円/U25(C)1,500円

#### 【森の響フレンド名曲コンサート】札幌コンサートホールKitara 14:00開演 7ルトーク 13:45c

2025/2/15(土) 【はるかなる銀河を:ジュピターとヤマト】

指揮:下野 竜也(首席客演指揮者) ヴァイオリン:三浦 文彰 ピアノ:髙木 竜馬 ヴォーカル: 隠岐 彩夏

モーツァルト/交響曲第41番「ジュピター」 羽田 健太郎/交響曲「宇宙戦艦ヤマト」

<1回券>SS席5.000円/S席4.000円/A席3.000円/U25割(a)1.200円

#### 【hitaruシリーズ定期演奏会】札幌文化芸術劇場hitaru 19:00開演 プレトーク 18:45~

12/26(木) 【新星エヴァとチャイコフスキー】

指揮:ユベール・スダーン ピアノ:エヴァ・ゲヴォルギヤン

池辺 晋一郎/この風の彼方へ チャイコフスキー/ピアノ協奏曲第1番 グリーグ/「ペール・ギュント」第1組曲、第2組曲

| 2025/3/19 (水) | [宮田大×菅野祐悟の「十六夜」] | 芥川 也寸志/トリプティーク(弦楽のための三楽章) | 芥川 也寸志/トリプティーク(弦楽のための三楽章) | 菅野 祐悟/チェロ協奏曲「十六夜」 | シューマン/交響曲第3番「ライン」

























022-225-3934

# 仙台フィルハーモニー管弦楽団

# 会場:日立システムズホール仙台 コンサートホール 金曜日各日19時開演 土曜日各日15時開演

S席: ¥5,100 S席ユース: ¥2,000 A席: ¥4,600 A席ユース: ¥1,500 Z席: ¥2,000 ※ユース: 演奏会当日25歳未満の方が対象

# 1月24日(金) - 25日(土)

指揮:太田弦 ヴァイオリン:郷古廉

劇付随音楽「キプロスの女王ロザムンデ」D.797 序曲 コルンゴルト: ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35 ホルスト:組曲「惑星」作品32





# 第379回 2月21日(金) · 22日(土)

指揮:高関健

スメタナ:連作交響詩「我が祖国」



#### 第380回 3月14日(金)·15日(土)

問合せ

指揮:高関健 ピアノ: ブルース・リウ ドヴォルザーク:交響詩「真昼の魔女」作品 108 ショパン:ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 作品11 ニールセン:交響曲第6番 FS.116 「素朴な交響曲」





お申込み・お問合せ: 仙台フィルサービス 022-225-3934

# 東京ユニバーサル・フィルハーモニ

問合せ 03-3766-0876



# 山響 2024 season "Lyricism -抒情-"

#### 定期演奏会 [会場]山形テルサ [開演]土曜19:00/日曜15:00

#### 第322回 2月22日(土).23日(日・祝)

指揮:準・メルクル

メンデルスゾーン:交響曲 第5番 二長調「宗教改革」作品107 レスピーギ:組曲「鳥」

ストラヴィンスキー: **バレエ音楽「火の鳥」組曲** (1919 年版)



#### 第323回 3月15日(土) · 16日(日)

指揮:鈴木 秀美 ピアノ: 仲道 郁代

ベートーヴェン: バレエ音楽「プロメテウスの創造物」作品 43 より 序曲、第3曲、第15曲、第16曲

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 作品 58 シューベルト:交響曲 第6番 ハ長調 D. 589





#### 庄内定期演奏会 第29回酒田公演

#### 3月1日(土) [開演] 15:00 酒田市民会館 希望ホール

指揮:広上 淳一 ピアノ: 金子 三勇士 西村朗:弦楽のための〈悲のメディテーション〉(山響委嘱作) バルトーク:ピアノ協奏曲 第3番 BB 127 ブラームス:交響曲 第4番 ホ短調 作品 98





山響公式 HP

山響 WEB チケット



【チケット料金】A 席:4,800 円 B 席:4,300 円 学生〈B 席〉:2,600 円 (庄内定期演奏会は 2,100 円) B ベア:7,400 円 〈お問合せ・お申し込み〉 山響チケットサービス TEL: 023-616-6607(平日:10:00~17:00)

# 群馬交響楽団

#### 2024-25 定期演奏会 後期シーズン

第604回 2025年1月18日(土) 16:00 高崎芸術劇場 大劇場

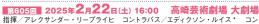
© IGORSTUDIO

指揮/アントニオ・メンデス オーボエ/高崎智久(群響首席奏者)\* クラリファゴット/奈波和美(群響首席奏者)\* ホルン/竹村淳司(群響首席奏者) クラリネット/田村知子(群響首席奏者)

J. シュトラウスII世/ワルツ《美しく青きドナウ》作品 314 モーツァルト/協奏交響曲 変ホ長調 K. 297b \*

ガーシュウィン/パリのアメリカ人

バーンスタイン/《ウェスト・サイド・ストーリー》から「シンフォニック・ダンス」



コントラバス/市川哲郎(群響首席奏者 \*\*)

ボッテジーニ/パッショーネ・アモローサ \* \*\* ロルフ・マッティンソン/コントラバス協奏曲 第1番 作品 87\*

バルトーク/管弦楽のための協奏曲 BB 123



| 東京定期 2025年3月13日(木) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール 第606回 2025年3月15日(土) 16:00 高崎芸術劇場 大劇場 指揮/飯森範親(群響常任指揮者) ソプラノ/小林沙羅

指揮 飯森範親 (群響常任指揮者) ソブラノ/小林沙羅・ワーグナー/ 楽劇《トリスタンとイゾルデ》から「前奏曲」「愛の死」。

マーラー/交響曲 第9番 二長調



2025年3月1日(土) 14:00

問合せ 027-322-4316

# 高崎芸術劇場 大劇場

指揮/大友直人(高崎芸術劇場芸術監督) ヴァイオリン/三浦文彰 ピアノ/横山幸雄 ソプラノ/小林沙羅 スッベ/《軽騎兵》序曲 チャイコフスキ バレエ音楽《白鳥の湖》セレクション

交響曲《宇宙戦艦ヤマト》



@ Rowland Kirishim

**チケット (全席指定)** S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円 S席2,500円 A席2,000円 B席1,500円

#### 群馬交變逐用HP チケットオンライン





0570-02-9502

各コンサートの詳細・チケットについては群響HPをご覧ください。 https://www.gunkyo.com/ 群馬交響楽団事務局 (平6 10:00~18:00) 027-322-4944 (チケット専用電話)

#### NHK交響楽団

#### 2024-25シーズン定期公演 WINTER(2024年12月-2025年2月)





**14:00** 

Bプログラム

サントリーホール

木 19:00

金 19:00

指揮:ファビオ・ルイ<del>ー</del>ジ ソプラノ:クリスティアーネ・カルク\* - シェーンベルク牛誕150年 — R. シュトラウス/歌曲集\* - ンベルクノ 交響詩「ペレアスとメリザンド」 ほか

第2026回 12/5(木), 6(金)

ラフマニノフ/ピアノ協奉曲 第3番

第2025回 11/30(土), 12/1(日) 第2028回 1/18(土), 19(日)

指揮:トゥガン・ソヒエフ

指揮:トゥガン・ソヒエフ

「ガアイオリン: 郷古 廉 ムソルグスキー(リャードフ編)/

ドヴォルザーク/交響曲 第8番

-- ショスタコーヴィチ没後50年 --ショスタコーヴィチ/

交響曲 第7番 「レニングラード」 第2030回 1/30(木), 31(金)

#### 第2031回 2/8(土), 9(日)

指揮:ペトル・ポペルカ ホルン・ラデク・バボラーク ツェムリンスキー/シンフォニエッタ R. シュトラウス/ホルン協奏曲 第1番 ドヴォルザーク/交響詩「のばと」 ヤナーチェク/シンフォニエッタ

#### 第2032回 2/13(木), 14(金)

指揮:ペトル・ポペルカ メゾ・ソプラノ:エマ・ニコロフスカ\* モーソァルト/アリア「私は行く、だがどこへ」\* 歌劇「ソロチンツィの市」より バルトーク/ヴァイオリン協奏曲 第2番 アリア「大いなる魂と高貴な心は」\*

モーツァルト/交響曲 第25番 シューマン/交響曲 第1番「春」ほか

#### 第2033回 2/21(金), 22(土)

#### 指揮:下野竜也

ヴァイオリン:三浦文彰

サン・サーンス/ヴァイオリン協奏曲 第3番 オッフェンバック(ロザンタール編)/ バレエ音楽「パリの喜び」(抜粋) ほか

問合せ

特別公演

#### 12/18(水)19:00, 12/19(木)19:00 12/21(土)14:00, 12/22(日)14:00 12/24(火)※19:00

ベートーヴェン「第9」演奏会

NHKホール

NHK/NHK厚生文化事業団主催のチャリティコンサートです

#### かんぽ生命 presents N響第九

#### 12/23(月)19:00 サントリーホール

バッハ/トッカータとフーガ\*(12/23のみ) ベートーヴェン/交響曲 第9番「合唱つき」 指揮:ファビオ・ルイージ ソプラノ: ヘンリエッテ・ボンデ・ハンセン メゾ・ソプラノ: 藤村実穂子 テノール:ステュアート・スケルトン バス・バリトン・トマス・トマソン 合唱:新国立劇場合唱団

オルガン:中田恵子\*(12/23のみ)







やむを得ない理由で出演者や曲目等が変更となる場合や、 公演が中止となる場合がございます。公演中止の場合を のぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。

問合せ 050-5525-2300

# ± 14:00

NHKホール 金 19:00

Cプログラム

# 指揮:ファビオ・ルイージ

指揮:ファビオ・ルイージ

ピアノ:ネルソン・ゲルナー

男声合唱:東京オペラシンガーズ\* リスト/交響詩「タッソー」 リスト/ファウスト交響曲\*

テノール・クリストファー・ヴェントリス\*

ムソルグスキー(ラヴェル編)/

#### 第2027回 12/13(金), 14(土) 第2029回 1/24(金), 25(土)

モーニング・コンサート Grand Philiparmonia Orchestra

組曲「展覧会の絵」ほか

指揮:トゥガン・ソヒエフ ストラヴィンスキー/ 組曲「プルチネッラ」 ブラームス/交響曲 第1番

# **藝大フィルハーモニア管弦楽団**

第12回

2月20日(木) 2025年 ハイドン:トランペット協奏曲

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第4番 To:関根 美羽 Pf:本堂 竣哉

2024年度



第13回

2025年 3月13日(木)

R.シュトラウス:オーポエ協奏曲 サン=サーンス:ピアノ協奏曲第5番「エジブト風」

Ob:田湯 奏青 Pf:高橋 朋之

東京藝術大学奏楽堂 11:00開演 全席指定 1,500円

# 2025年度 主な演奏会のご案内)

モーニング・コンサート(シリーズ)

定期演奏会 (4月、10月)

新卒業生紹介演奏会 オペラ定期公演 〈10月〉

合唱定期演奏会 (11月) その他、メサイア公演、「第九」公演等も



https://www.njp.or.jp

# 2024/2025シーズン定期演奏会、チケット好評販売中!

第660回定期演奏会

2025/**1/25** (±) 14:00 すみだトリフォニーホール 2025/1/26 (日) 14:00 サントリーホール

指揮:佐渡裕(新日本フィル音楽監督)

マーラー:交響曲第9番 二長調

1/25(±) SS¥11,000 S¥8,000 A¥6,500 B¥5.000 C¥4.000

SS¥12,000 S¥9,000 A¥7,500 1/26(日) SS¥12,000 S45,000 P¥4,000 B¥5,500 C¥4,500 P¥4,000

#### すみだクラシックへの扉 第28回

2025/1/31 (金) 14:00 すみだトリフォニーホール 2025/2/1 (土) 14:00 すみだトリフォニーホール

指揮:佐渡裕(新日本フィル音楽監督)

トランペット:山川永太郎(NJP 首席トランベット奏者)\*

ボーイソプラノ:調整中\*\*

バリトン: キュウ・ウォン・ハン\*\* 合唱: 栗友会合唱団 \*\*

イベール: 室内管弦楽のためのディヴェルティスマン

アルチュニアン: トランペット協奏曲\* フォーレ: レクイエム op. 48\*\*

一般 S¥5,000 A¥2,500 / シルバー(65 歳以上) S¥3,500 / 学生 S¥2,000 A¥1,000 /墨田区在住·勤※ S¥3,000 A¥1,500 ※新日本フィル・チケットボックスでお取扱い







東京交響楽団 問合せ 044-520-1511

# 巨匠オスモ・ヴァンスカ 東響を振る

2025年3月29日(土) 18:00 サントリーホール 3月30日(日) 14:00 ミューザ川崎シンフォニーホール

指揮:オスモ・ヴァンスカ ピアノ: イノン・バルナタン

ニールセン:序曲「ヘリオス」

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 プロコフィエフ:交響曲 第5番 変ロ長調

[3/29]S¥8,500 A¥6,500 B¥5,500 C¥4,500 P¥3,000 [3/30]S¥8.500 A¥6.500 B¥4.500 C¥3.500 P¥3.000



## 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

定期会員券・シーズンセット券・1 公演券発売中!

定期演奏会 会場:東京オペラシティ コンサートホール

指揮。オスモ・ヴァンスカ

#### 2025年1月17日(金) 19時開演

【指揮】高関 健(常任指揮者) 【ピアノ】奥井 紫麻

ピアノ協奏曲第2番ト短調作品22

交響曲第7番 ホ短調「夜の歌」



【指揮】藤岡 幸夫(首席客演指揮者)

19時開演

【合唱】東京シティ・フィル・コーア

2025年2月14日(金)

交響曲第3番へ長調作品90 伊福部昭:交響頌偈「釈迦」



2025年3月8日(土) 14時開演

【指揮】高閏 健 (常仟指揮者)

【ソプラノ】中江 早希 【メゾ・ソプラノ】加納 悦子 【テノール】笛田 博昭 【バリトン】青山 貴 【合唱】東京シティ・フィル・コーア

ヴェルディ: レクイエム









S 席¥6,000 A 席¥5,000 B 席¥4,000 C 席¥3,000 (座席指定・税込) U20 ¥1,000 (座席指定不可・税込) U30 ¥2,000 プラチナ S 席¥4,500 プラチナ A 席¥3,500 (60 歳以上・税込)

#### ティアラこうとう定期演奏会 会場:ティアラこうとう 大ホール

2025年3月20日(木・祝) 15時開演

【指揮】高関 健 (常任指揮者) 【ピアノ】阪田 知樹

ベートーヴェン:序曲「コリオラン」ハ短調 作品 62

ピアノ協奏曲第5番変ホ長調作品73「皇帝」 チャイコフスキー

バレエ音楽「くるみ割り人形」 作品71より第2幕(全曲)



A席¥3,000 B席¥2,500 (座席指定・税込)

03-5624-4002

U20 ¥1,000 U30 ¥1,500 (座席指定不可·税込)

#### 千葉交響楽団

# 第118回定期演奏会 音で描いた風景画 2025年2月16日(日)14時開演 君津市民文化ホール



===== ロッシーニ:歌劇「セビリアの理髪師」序曲 ウェーバー:クラリネット協奏曲第1番 へ短調 作品73 イ短調 作品 56「スコットランド」 メンデルスゾーン:交響曲第3番

指揮:山下一史(千葉交響楽団音楽監督) クラリネット: 栖関 志帆 (千葉交響楽団楽団員) 入場料·全席指定 S席 4,000 円 A席 3,000 円 B席 2,000 円





問合せ 043-222-4231

#### 第1016回定期演奏会 Aシリーズ

2025年2月10日(月)19:00開演 東京文化会館

#### 都響スペシャル

# 2025年2月11日(火・祝)14:00開演

指揮/エリアフ・インバル(都響 桂冠指揮者) バス/グリゴリー・シュカルパ\*

男声合唱/エストニア国立男声合唱団\* ラフマニノフ:交響詩《死の島》op.29

ショスタコーヴィチ:交響曲第 13 番 変ロ短調 op.113 《バービイ・ヤール》\*

S席¥8,500 A席¥7,500 B席¥6,500 C席¥5,500 Ex席¥3,800 シルバーエイジ (65 歳以上)S 席~C 席 2 割引 U-25 (25 歳以下)S 席~C 席 5 割引



#### 第1017回定期演奏会 Aシリーズ

#### 2025年3月14日(金)19:00開演 東京文化会館

指揮/大野和士(都響 音楽監督) ホルン/シュテファン・ドール

イェルク・ヴィトマン: ホルン協奏曲(2024) [ベルリン・フィル、都響 (創立 60 周年記念)、ブリュッセル・フィル、ルツェルン響、スタヴァンゲル響、スウェーデン 放送響 共同委嘱作品/日本初演]

チャイコフスキー:

交響曲第6番 口短調 op.74《悲愴》

S席¥7,500 A席¥6,500 B席¥5,500 C席¥4,500 Ex席¥3,200 シルバーエイジ (65歳以上) S席~ C席2割引 U-25 (25 歳以下) S席~ C席 5割引





03-5353-9522

お問合せ 都響ガイド 0570-056-057 (平日 10:00 ~ 18:00) https://www.tmso.or.jp/

#### 東京フィルハーモニー交響楽団

2025シーズン定期演奏会

定期会員券(全8回)発売中/1回券一般発売2025年1月7日(火)10:00

チケット定価(税込·全席指定)SS席¥15,000 S席¥10,000 A席¥8,500 B席¥7,000 C席¥5,500 東京フィルフレンズ(入会費・年会費無料) S席¥9,000 A席¥7,650 B席¥6,300 C席¥4,950

#### 2月定期演奏会

24日 (月·祝) 15:00 開演 Bunkamura オーチャードホール

25日(火) 19:00開演 サントリーホール

26日(水) 19:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

指揮・ピアノ:チョン・ミョンフン(東京フィル名誉音楽監督)

ヴァイオリン: 前田妃奈\* チェロ: ハン・ジェミン\*

ベートーヴェン/

ピアノ、ヴァイオリンとチェロのための 三重協奏曲\*

ベートーヴェン/交響曲第3番『英雄』





#### 3月定期演奏会

問合せ

9日(日) 15:00開演 Bunkamura オーチャードホール

12日(水) 19:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

14日(金) 19:00開演 サントリーホール

指揮:アンドレア・バッティストーニ(東京フィル首席指揮者)

ストラヴィンスキー

バレエ音楽『ペトルーシュカ』 (1947年版)

ウェーバー/歌劇『オベロン』 序曲

ヒンデミット/

ウェーバーの主題による交響的変容 〈ヒンデミット生誕 130 年〉



03-5378-5911

東京フィルチケットサービス 03-5353-9522 (10~18時・チケット発売日を除く土日祝休) 東京フィル WEB チケットサービス www.tpo.or.jp/

# 日本フィルハーモニー交響楽団

コバケン・ワールドVol.38

#### 2025年1月12日(日) 14:00 サントリーホール

指揮とお話:小林研一郎[桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:田野倉雅秋 [日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

J. シュトラウス II世: ワルツ《美しく青きドナウ》

メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲

ドヴォルジャーク:交響曲第9番《新世界より》







2025年 1月17日(金) 19:00 18日(土) 14:00 2025年 1月25日(土) 17:00 サントリーホール

指揮:山田和樹 ヴァイオリン: 周防亮介

エルガー:行進曲《威風堂々》第1番

ヴォーン・ウィリアムズ:揚げひばり

エルガー:交響曲第2番



S ¥8,500 A ¥7,000 C ¥5,000 P ¥4,500 (Ys…25歲以下)

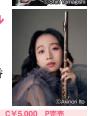


横浜みなとみらいホール

東京オペラシティ特別演奏会 2025年1月26日(日) 14:00 東京オペラシティコンサートホール

指揮:藤岡幸夫 フルート: Cocomi 武満徹:組曲《波の盆》 モーツァルト:フルート協奏曲第2番 ルグラン:

交響組曲《シェルブールの雨傘》



[1/25] S¥8,500 A¥7,000 B¥6,000 C¥5,000 P完売 15年2,000 [1/26] S¥8,000 A¥6,500 B¥6,000 C¥5,000 P¥4,500 Gs¥5,000 Ys¥2,000 (Gs···70歳以上、Ys···25歳以下)

問合せ

[お問合せ・お申込み] 日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911(平日10時~17時)日本フィルeチケット♪ https://eticket.japanphil.or.jp

#### 愛知室内オーケストラ

ACOニューイヤーコンサート2025

2025年**1**月**13**日(月·祝) 開演 15:00 愛知県芸術劇場コンサートホール

指揮/原田慶太楼 ソプラノ/熊木夕茉 メゾ・ソプラノ/小野綾香 テノール / 小野弘晴 バリトン / 又吉秀樹 ビゼー: オペラ「カルメン」 より/ J. シュトラウス II : 美しく青きドナウ

ヘンデル:オラトリオ「メサイア」ょり "ハレルヤコーラス' ベートーヴェン:交響曲第9番 - 第4楽章 「歓喜の歌」

SS席 12.000円\*特典付き(リハーサル見学&アーティストグリーティング等) S席 5.500円/2.750円(U25) A席 4,500円/2,250円(U25) B席 3,500円 /1,750円(U25) 小中学生券 500円(SS席以外)



第85回定期演奏会 ツァルト・オペラ・コンチェルタンテ・シリ

モーツァルト:歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」(演奏会形式)

2025年3月29日(土) 開演 14:00 東海市芸術劇場大ホール

指揮 / 山下一史(音楽監督)

フィオルディリージ:森谷真理 ドラベッラ:鳥木弥生 グリエルモ:青山貴 フェルランド:渡辺康 ドン・アルフォンソ:町 英和 デスピーナ:向野由美子

一般席 8,000円 ペア席 12,800円 U25 1,000円 小中学生券 500円



WEB チケット

問合せ 052-211-9895



お申込みは こちら

2024年12月13日(金) 開演19:00 東京オペラシティ コンサートホール

指揮:飯森節親

ハイドン: 交響曲第 9 番 ハ長調 Hob.I:9 ベートーヴェン:

交響曲第9番 二短調 作品 125 「合唱付き」 S:8.000F A:6.500F B:5.000F C:4.000F



#### 第172回定期演奏会

2025年1月18日(土) 開演14:00 東京オペラシティ コンサートホール

指揮: 飯森節親

ピアノ:マティアス・キルシュネライト

ブラームス:ピアノ協奏曲第1番 二短調 作品15

エルガー: エニグマ変奏曲 作品 36 S:7.000円 A:5.500円 B:4.500円





#### 第173回定期演奏会

2025年2月23日(日) 開演14:00 東京オペラシティ コンサートホール

指揮:鈴木秀美

オーボエ:石井智章 (PPT 首席奏者)

モーツァルト:交響曲第 28 番ハ長調 K.200

モーツァルト: オーボエ協奏曲 ハ長調 K.314(285d) F. メンデルスゾーン:交響曲第3番 イ短調「スコットランド」作品56

S:7.000円 A:5.500円 B:4.500円







PHILIAMONIA パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスク

03-6206-7356 (平日10時~18時)



問合せ



0570-00-4390



#### 読売日本交響楽団

円熟期を迎えたドイツの巨匠ツァグロゼクが待望の再来日。 モーツァルトの傑作「ジュピター」で壮大な世界を築き上げる!

マエストロが得意とするオーストリア・ドイツ音楽を披露。 シューマンの二曲を指揮し、味わい深い音楽を引き出す。

#### 第274回土曜・日曜マチネーシリース

#### **2**月**1**日(土)、**2**日(日) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

【指揮】ローター・ツァグロゼク

「マンフレッド」序曲

交響曲第4番

モーツァルト:

交響曲第 41 番「ジュピター」



【チケット料金】S ¥8,000 A ¥6,000 B ¥5,000 C ¥4,500

この人の演奏を聞けば、誰もがハッピーになる。 太陽のような世界的チェロ奏者ソッリマが登場!

クラシック音楽界の革命児・鈴木優人が

ベートーヴェンの交響曲第7番で鮮烈なリズムを響かせる。

#### 第275回土曜・日曜マチネーシリ・

**3月22**日(土)、**23**日(日) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

【指揮】鈴木優人

【チェロ】ジョヴァンニ・ソッリマ、遠藤真理 (読響ソロ・チェロ)

- 柳慧:オーケストラのための「共存」

ソッリマ:「多様なる大地」(日本初演)

「チェロよ、歌え!」

ベートーヴェン:交響曲第7番

【チケット料金】S ¥8,000 A ¥6,000 B ¥5,000 C ¥4,500

0570-00-4390 (10 時~ 18 時) https://yomikyo.or.jp/





# 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 045-226-5107

#### For Future巡回公演シリーズ東京公演

【お問合せ・お申し込み】読響チケットセンター

#### 2025年 2月28日(金) 19:00 東京オペラシティコンサートホール タケミツメモリアル

沼尻竜典(指揮)石田泰尚(ヴァイオリン) バーンスタイン/「キャンディード | 序曲

J. ウィリアムズ/

ヴァイオリン協奏曲第1番

シベリウス/

交響曲第2番二長調 Op.43

【チケット料金】

S席7.000円 A席 5.000円 B 席 3.500 円 ユース (25 歳以下) 1,000円





## みなとみらいシリーズ定期演奏会第 401 回

#### 2025年1月18日(土)14:00

横浜みなとみらいホール

コリヤ・ブラッハー

(ヴァイオリン・指揮)

ベートーヴェン/ ヴァイオリン協奏曲

ニ長調 Op.61

チャイコフスキー 交響曲第 5 番ホ短調 Op.64

【チケット料金】 S席7.000円 A席 5.000円 B席 3,500 円



神奈川フィル・チケットサービス 045-226-5107 (平日 10 時~17 時) https://www.kanaphil.or.jp

## 京都フィルハーモニー室内合奏団

問合せ 075-950-2770

#### 第 268 回定期公演 A「ニューイヤーコンサート 2025」

2025年 1月 12日(日) 14:00開演(13:30開場) 京都コンサートホール小ホール(アンサンブルホールムラタ)

指揮:牧村 邦彦 ソプラノ:古瀬 まきを テノール:清原 邦仁

シュトラウス / こうもり序曲 シュトラウス / 侯爵さまあなたのようなお方は レハール / 君は我が心のすべて

プッチーニ/マノン・レスコー間奏曲 プッチーニ/誰も寝てはならぬ

レハール / ワルツ「金と銀」 オッフェンバック/人形の歌 オペラ座の怪人より ほか



#### 第 270 回定期公演 A ヘンデル「メサイア」(抜粋)

2025年3月1日(土) 14:00開演 夏都府立府民ホール アルティ

ヘンデル「メサイア | (抜粋)

指揮: 柳澤 寿男 管弦楽:京都フィルハーモニー室内合奏団 ソプラノ: 松岡 万希、アルト: 堀口 梨絵、 テナー:川野 貴之、バリトン:大谷 圭介. 京フィルメサイア合唱団



【チケット価格(前売・税込)】 S席:4,000円 A席:3,000円 B席:2,000円 ユース:1,000円(25歳以下、要証明書)※当日券500円増※未就学児のご入場はご遠慮ください。



ブラームス ヴァイオリン協奏曲 メンデルスゾーン 交響曲第3番「スコットランド」

1/18 ± 14:00開演 静

1/19 14:00開演 静岡市清水文化会館 マリナート



シベリウス

2/8 😐 14:00開演 静岡市清水文化会館 マリナート 2/9 🗉 14:00開演

チケット/全席指定 (税込)

4 500円 A席 3.500円 B席 1.500円 B席学生

**※当日500円増**(B席学生は前売と同額)

※未就学児入場不可

#### チケット取扱い

•富士山静岡交響楽団 https://www.shizukvo.or.ip TEL 054-203-6578 (平日 9:30~17:30)

チケットぴあ https://t.pia.jp/

●HCFオンラインショップ https://www.hcf.or.jp ※浜松公演のみ

<掲載内容は変更になる場合がございます>

076-232-8632

#### オーケストラ・アンサンブル金沢

#### 第489回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ

#### 2025年1月11日(土) 指揮:松井慶太 (OEK コンダクター) ソプラノ:鈴木玲奈 ショスタコーヴィチ/タヒチ・トロット サティ/ **ジムノペデ**イ (ドビュッシー編) ビゼー/ 歌劇「カルメン」より J.シュトラウス/ 喜歌劇「こうもり」より ほか





【全席指定】SS席 6.000円 S席 5,000円 A席 4,000円 ビスタ席 3,000円 SL 1,000円

#### ファンタスティック・ オーケストラコンサート

#### 2025年1月18日(土) 指揮: 碇山隆一郎

ヴォーカル: 岩崎宏美 岩崎良美

聖母たちのララバイ タッチ ほか



S席 7,500円 A席 6,500円 ビス々度 4500円

#### 第490回定期公演 マイスター・シリーズ

#### 2025年1月26日(日)

指揮: アントニオ・メンデス ピアノ: 亀井聖矢

序曲、スケルツォとフィナーレ ピアノ協奏曲 第5番

へ長調「エジプト風」 ブラームス/交響曲 第3番へ長調



【全席指定】SS席 7,000円 A席 5,000円 S席 6,000円 A席 5,000円 ビスタ席 3,000円 SL 1,500円

#### 第491回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ

#### 2025年3月8日(土)

交響曲 第2番

#### 東京公演(サントリーホール)

# 2025年3月6日(木) 18:30開演

指揮:沖澤のどか ピアノ:牛田智大

交響曲 第1番 ニ長調 「古典交響曲」 ピアノ協奏曲 第24番 ハ短調 ほか





#### 第492回定期公演 マイスター・シリーズ

#### 2025年3月20日(木·祝)

指揮:広上淳一 (OEK アーティスティック・リーダー) ヴァイオリン: 水谷 晃 チェロ:植木昭雄 オーボエ:橋爪惠梨香 ファゴット: 金田直道

モーツァルト/歌劇「劇場支配人」序曲

協奏交響曲 変口長調 ベートーヴェン

問合せ

交響曲 第7番 イ長調



[全度指定]SS度 6,000円 S度 5,000円 A席 4,000円 ビスタ席 3,000円 SL 1.000円

会場:石川県立音楽堂 コンサートホール 全公演14:00 開演 (13:00開場) 25歳以下50%オフ(前日より予約可/要証明書類) https://www.oek.jp

## セントラル愛知交響楽団

問合せ 052-581-3851

# 第208回定期演奏会 夢~恋·幻覚·狂乱~

#### 2025年1月11日(土) 13:45開場/14:30開演

指揮 / 広上淳一 ヴァイオリン/神尾真由子 ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.35

ベルリオーズ: 幻想交響曲 Op.14





## 超!有名曲シリーズ Vol.9 「ウィーン」

#### 2025年 1月 12日(日) 13:45 開場/14:30 開演 指揮/松尾葉子(特別客演指揮者)

ソプラノ/金原聡子

歌劇「フィガロの結婚」より 序曲 K 492

交響曲第 40 番 ト短調 K. 550 (第 2 稿) ョハン・シュトラウスII世: 喜歌劇「こうもり」より 序曲

ョハン・シュトラウスII世: 喜歌劇「こうもり」より チャルダッシュ

レハール: 金と銀 Op.79

喜歌劇「メリー・ウィドウ」よりヴィリアの歌 ヨハン・シュトラウス II世:美しく青きドナウ Op. 314 金原聡子







ミカエラ/ 鵜木絵里 オペラハイライト ビゼー「カルメン」(原語上演・衣装・照明・字幕付)

オペラアリア曲

エスカミーリョ / 与那城 敬

構成・演出/宮本益光

カルメン/林 美智子

ホセ/城宏憲

林 美智子 ベルリオーズ:歌劇「ファウストの劫罰」より"燃える愛の炎に"

指揮/松尾葉子(特別客演指揮者)

城 宏憲・与那城 敬 ヴェルディ:歌劇「ドン・カルロ」より"我らの胸に友情を"

オペラハイライトシリーズ Vol.3「カルメン」

2025年3月22日(土) 14:15開場/15:00開演

グノー:歌劇「ファウスト」より"宝石の歌"

プラチナ席 7,000 円 S席 6,000 円 A席 5,000 円 B席 4,000 円 C席 3,000 円 U25 各席半額

会場:愛知県芸術劇場コンサートホール

※ U25 席は公演日に 25 歳以下対象、要身分証明書、未就学児入場不可

【主催·お問い合わせ】セントラル愛知交響楽団 ☎052-581-3851 https://www.caso.jp/

# アマービレフィルハーモニー管弦楽団

2024年12月20日(金) 18:30 開演(17:30 開場) 住友生命いずみホール

第17回定期演奏会

今話題の歌手、ソリストが奏でる歓喜の歌!!

ソプラノ: 女田久美 アルト: 志賀真奈 テノール: 島影聖人 パリトン: 伊藤友祐

スメタナノ連作文書詩「我が祖園」より 第2曲 ヴルタヴァ (モルダウ) グリーグ/ピアノ絵奏曲 イ短調 作品16 ベートーヴェン/交響曲第9番 二短調 作品125「合唱付」

チケット好評発売中

入場料 [全席指定] S席 5,000円 A席 4,000円 B席 3,500円

※楽団会員割引あり。※末蚊学児入場不可。



問合せ 072-648-5874

お問い合わせ: 一般社団法人アマービレフィルハーモニー管弦楽団事務局 TEL:072ー648-5874

#### 第96回定期演奏会 NAGOYAマチネ・シリーズ2

スペインの情熱とリズム

2025年1月23日(木) 開演14:00 開場13:15

愛知県芸術劇場コンサートホール

指揮:飯森節親(首席客演指揮者) ヴァイオリン: 周防亮介

サラサーテ:カルメン幻想曲 作品 25 ラロ:スペイン交響曲 作品 21 ファリャ:バレエ音楽「恋は魔術師」 "火祭りの踊り"

ファリャ:バレエ音楽「三角帽子」 第1、第2組曲



全席指定: セレクトプラチナ席 7,000 円、プラチナ席 6,000 円、S 席 5,000 円、A 席 4,000 円、B 席 3,000 円

U-25 1,000 円 ※ 25 歳以下(S、A、B 席のみ)

[中部フィルオンライン購入] セレクトプラチナ席 6,500 円、プラチナ席 5,500 円、S 席 4,500 円、A 席 3,500 円、B 席 2,500 円

第97回定期演奏会 NAGOYAマチネ・シリーズ3

南仏情緒とラテンの風

2025年3月7日(金) 開演14:00 開場13:15 愛知県芸術劇場コンサートホール

指揮:飯森節親(首席客演指揮者)

ピアノ: 小林愛実

ビゼー:「アルルの女」第2組曲

バレエ音楽「エスタンシア」 作品 8a

ラヴェル:ピアノ協奏曲 ト長調

ラヴェル:ボレロ





MC: さんしろう吹奏楽部 管弦楽: 中部フィルハーモニー交響楽団 歌劇「天国と地獄」よりカンカン 島霧守:「運命| 七変化 ヨハン・シュトラウス2世:ワルツ「春の声」

岐阜特別演奏会ニューイヤーコンサート

音楽の福袋 第14弾!~ジャジャジャジャーンで初笑い!?~

2025年 1月 11日(土) 開演14:00 開場13:15

サラマンカホール(岐阜市薮田南5-14-53) チケット発

指揮:松元宏康

ヨーゼフ・シュトラウス:鍛冶屋のポルカ ほか 全席指定 プラチナ席 6,000 円 S 席 5,000 円 A 席 4,000 円 〈中部フィルオンライン購入〉 プラチナ席 5,500 円 S 席 4,500 円 A席3,500円 U-251,000円※25歳以下(S、A席のみ) ※車椅子席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。

【チケットお取扱い・お問合せ】中部フィルハーモニー交響楽団 Tel 0568-43-4333 休日:日曜・月曜・祝日(\*公演の都合上、臨時休業する場合もございます info@chubu-phil.com www.chubu-phil.com ※車イス席あり。詳しくは中部フィル事務局までお問い合わせください ※未就学児の入場はご遠慮ください

#### 名古屋フィルハーモニー交響楽団

問合せ 052-339-5666

#### 喜怒哀楽|シリーズ & 東京特別公演 🎤 名フィル、定期演奏会 [

529 回定期演奏会〈愛の喜びと

2024年12月6日(金) 18:45 / 7日(土) 16:00 愛知県芸術劇場コンサートホール

アントニ・ヴィット(指揮)

森岡 聡 (ヴァイオリン/名フィル コンサートマスター) \* シューマン:序曲 『ヘルマンとドロテア』 作品 136 シューマン: ヴァイオリン協奏曲ニ短調\* チャイコフスキー:

幻想曲『フランチェスカ・ダ・リミニ』作品 32 チャイコフスキー: 幻想序曲『ロメオとジュリエット』

[第 529 回定期演奏会] S 席: ¥6,400 A 席: ¥5,200 B 席: ¥4,200 C 席: ¥3,200 D 席¥2,200





2025.

チケット発売!

#### 第531回定期演奏会〈悲劇のハンマー〉

2025年2月21日(金) 18:45 / 22日(土) 16:00 愛知県芸術劇場コンサートホール 川瀬賢太郎(指揮/名フィル音楽監督) マーラー:交響曲第6番イ短調『悲劇的』

#### 東京特別公演

2025年2月25日(火) 19:00 東京オペラシティコンサートホール 同上

[第 531 回定期演奏会] S席:¥6,400 A席:¥5,200 B席:¥4,200 C席:¥3,200 D席¥2,200 [東京特別公演] S席:¥6,400 A席:¥5,200 B席:¥4,200 C席:¥3,200

お問い合わせ: 名フィル・チケットガイド Tel. 052-339-5666 (9:00 ~ 17:30 / 土日祝休) www.nagoya-phil.or.jp

## 京都市交響楽団

問合せ 075-222-0347

#### う、京響 City of Kyoto Symphony Orchestra

# 698回定期演奏会

京響共同委嘱作品 < 日本初演 > と交響詩 「英雄の生涯」

2025年3/14(金) 19:30 開演 フライデー・ナイト・スペシャル 3/15 (土) 14:30 開演

指揮:沖澤 のどか (常任指揮者)

独奏: 金川 真弓 (ヴァイオリン) ★ クレア・チェイス (フルート) ★

3/14 (金) 公演 (フライデー・ナイト・スペシャル) (休憩なし)

陳 銀淑 (チン・ウンスク): スビト・コン・フォルツァ (Subito con forza) R. シュトラウス: 交響詩「英雄の生涯」作品 40

3/15(土)公演

藤倉大:ダブル協奏曲 ―ヴァイオリンとフルートのための <日本初演>★ (コレギウム・ムジクム・ヴィンタートゥール、アムステルダム・コンセルトへボウ、 アンサンブル・レゾナンツ、京響による共同委嘱作品)

R. シュトラウス: 交響詩 「英雄の生涯」作品 40





#### 会場:京都コンサートホール·大ホール

■入場料 2025.1/17(金)からチケット発売 3/14 (金) 公演

(フライデー・ナイト・スペシャル) S:4,000円 A:3,500円 B:3,000円 C:2,000円 P:1,500円

S:5,500円 A:5,000円 B:4,000円 C:3,000円 P:2,000円

■チケットご予約

チケットカウンター

TEL (075) 711-3231

24 時間オンラインチケット購入 https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/

■京都市交響楽団 オフィシャル・ ホームページ



# ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

問合せ 06-6336-2001

<オペラへの招待>クルト・ヴァイル作曲『三文オペラ』全3幕 (日本語上演・日本語字幕付)

2025年 1月24日(金)~27日(月)全4日間、すべて14:00開演 会場:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール

指揮:園田隆一郎 演出:栗山昌良 再演演出:奥野浩子 出演:びわ湖ホール声楽アンサンブル 料金:一般 6,600円(6,050円) 青少年(24歳以下) 3,300円 シアターメイツ 1,650円 ※全席指定・税込 ※一般()内びわ湖ホール友の会会員料金/びわ湖ホールのみの取り扱い ※6歳以上入場可。





主催:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール お問い合わせ:びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136 (10:00~19:00 火曜休館、休日の場合は翌日)

# 大阪交響楽団 / 大阪フィルハーモニー交響楽団 / 関西フィルハーモニー管弦楽団 / テレマン室内オーケストラ

Teatro Trinitario 2025

メリー・ウィドウの世界で巻き起こるオペラガラコンサート

2025年 1月5日(日) 14:00 開演 (13:00 開場)

会場:フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール)大ホール

指揮:山下一史(常任指揮者) 演出・構成: 森川太郎

出演: 堺シティオペラ

管弦楽: 大阪交響楽団

並河寿美 山田大智 西影星二 桝貴志 村岡瞳 Taro Morikawa 笛田博昭 晴雅彦 石橋栄実

合唱:大阪響コーラス・堺シティオペラ記念合唱団

片桐直樹 水野智絵 村松稔之

合唱指揮:中村貴志

料金 / SS 席 8.000 円、S 席 5.000 円、A席 3.000 円 (全席指定・税込) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催: 堺シティオペラ 一般社団法人/公益社団法人 大阪交響楽団/フェニーチェ堺(公益財団法人堺市文化振興財団)

協賛:大和ハウス工業株式会社

問い合わせ 大阪交響楽団 072-226-5522 (平日 10:00 ~ 17:00)



## 大阪フィルハーモニー交響楽団

問合せ 06-6656-4890



#### 関西フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 06-6115-9911

# 第353回定期演

ブルックナー・イヤーを締めくくる、鈴木優人の清廉な《第7番》

2025年 3月8日(土) 14:00 開演 (13:00 開場)

会場:ザ・シンフォニーホール

指揮:鈴木 優人 (関西フィル首席客演指揮者)

【ブルックナー生誕200+1年記念】

# ブルックナー:交響曲第7番 ホ長調

※出演者、曲目など、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

6,500円(S) 5,000円(A) 3,500円(B) チケット発売中 2,500 円 (C) 1,000円(学生/25歳以下)

協賛:森下仁丹株式会社 協賛:高砂熱学工業株式会社 特別協賛:ダイキン工業株式会社



#### テレマン室内オーケストラ

第 312 回定期演奏会

2024年12月10日(火)18時30分開演

東京文化会館小ホール/料金 ¥4,000(当日共)

J.S. バッハ:ゴルトベルク変奏曲 BWV988 / 出演 チェンバロ:高田泰治

#### 第 313 回定期演奏会

2025年1月16日(木)18時開演

大阪市中央公会堂中集会室/料金 前売 ¥5,500 当日 ¥ 6,000 F.J. ハイドン:交響曲 第 95 番、I. プレイエル:協奏交響曲ほか 演目

指揮:延原武春 ヴァイオリン:浅井咲乃 ヴィオラ:姜隆光 出演

テレマン室内オーケストラ Classic

#### 問合せ 06-6345-1046



#### ハイドンマラソンHM.38

ハイドンマラソン、遂に完結

2025年3月21日(金)19:00開演

指揮:飯森 範親

合唱:日本センチュリー合唱団

ハイドン:

交響曲 第 84 番 変ホ長調 Hob. I:84

モーツァルト:

アヴェ・ヴェルム・コルプス K. 618

モーツァルト:

レクイエム 二短調 K. 626 より

「ラクリモザ」

交響曲 第 104 番 二長調 Hob. I:104

会場:ザ・シンフォニーホール チケット料金 A:5,000円 B:4.000円





定期演奏会

会場:ザ・シンフォニーホール

チケット料金 S:8,000円(サイン入りプログラム付き)A:6,500円 B:5,000円 C:3,500円 D:2,000円

第287回 2025年1月13日(月‧祝) 14:00開演

指揮:飯森 範親 ピアノ:マティアス・キルシュネライト ハイドン:ピアノ協奏曲 ニ長調 Hob. XVIII: 11 メンデルスゾーン:ピアノ協奏曲 第1番 ト短調 作品 25 ラヴェル:マ・メール・ロワ(バレエ版)、ボレロ ほか



第288回 2025年2月12日(水) 19:00開演

指揮: 久石 譲

シューマン:交響曲 第3番 変ホ長調 作品 97 「ライン」

バルトーク:管弦楽のための協奏曲 BB123



ご予約·お問合せ/センチュリー・チケットサービス TEL 06-6848-3311(平日10:00~18:00) https://www.jcso.or.jp/ticket/

## 兵庫芸術文化センター管弦楽団

第156回定期演奏会

阪神・淡路大震災30年/兵庫県立芸術文化センター開館20周年記念

2025年1月17日(金) 18日(土) 19日(日) 【17日】17:46開演 【18.19日】15:00開演

> 佐渡 裕 節目の年に祈りと希望を込めて マーラー8番「千人の交響曲」

指揮·芸術監督/佐渡 裕

歌唱:並河寿美、小林沙羅、小川里美、清水華澄、林 美智子、

小原啓桜、キュウ・ウォン・ハン、妻屋秀和

合唱指揮:矢澤定明

大友良英(江藤直子、加藤みちあき、荻原和音編曲)

そらとみらいと

~阪神・淡路大震災30年メモリアル委嘱作品

マーラー:交響曲 第8番 変ホ長調「千人の交響曲」



#### 第157回定期演奏会

2025年2月21日(金) 22日(土) 23日(日) 各日15:00開演

アルミンク ブルックナー7番

指揮/クリスティアン・アルミンク トロンボーン/中川英二郎

ブルックナー:交響曲第7番 ホ長調 WAB 107

中川英二郎:Trisense





第449回定期演奏会

「ストライク・アップ・ザ・バンド」 序曲

交響的絵画「ポーギーとベス」(ベネット編曲)

2025年3/8(土) 15:00開演 広島文化学園 HBG ホール

指揮・ピアノ/ウェイン・マーシャル

セカンド・ラプソディ(オリジナル版)

ラプソディ・イン・ブルー

ガーシュウィン

キューバ序曲

#### 第158回定期演

問合せ 0798-68-0203

2025年3月7日(金) 8日(土) 9日(日) 各日15:00開演

川瀬賢太郎 モーツァルト&シベリウス

指揮:川瀬賢太郎

ホルン:シュテファン・ドール

モーツァルト:ホルン協奏曲 開花の時 シベリウス

交響曲 第5番 変ホ長調 op.82





兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール チケット料金: A 5,000 円/B4,000 円/C2,500 円/D1,000 円(全席指定/税込) 【お問合せ先・チケットご予約】芸術文化センターチケットオフィス TEL 0798-68-0255

#### 広島交響楽団

#### 第447回プレミアム定期演奏会

2025年1/31(金) 18:45 開演 広島文化学園 HBG ホール

指揮/レナード・スラットキン ピアノ/小菅 優 スラットキン:シューベルティアーデ - オーケストラル・ ファンタジー(広響委嘱・世界初演)

-ベルト:ピアノと管弦楽のための 「さすらい人幻想曲」(リスト編曲) マーラー:交響曲第1番二長調「巨人」





チケット料金 S:7,000円 A:6,000円 B:5,000円(学生:1,500円)

#### 第448回定期演奏会

2025年2/15(土) 15:00 開演 広島文化学園 HBG ホール

指揮/クリスティアン・アルミンク コントラバス/エディクソン・ルイス

「オン・ザ・タウン」より3つのダンス・エピソード トゥビン(生誕 120 年): **コントラバス協奏曲** ドヴォルザーク(没後 120 年)

交響曲第 9 番ホ短調作品 95 B.178 「新世界より」







チケット料金 S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)

http://hirokyo.or.jp/

問合せ 082-532-3080

シン・ディスカバリー・シリーズ

《ふたりのヴォルフガング》第4回 2025年2/28(金)18:45 開演 JMS アステールプラザ大ホール

指揮/クリスティアン・アルミンク ヴァイオリン/辻 彩奈

コルンゴルト:組曲「から騒ぎ」 コルンゴルト:ヴァイオリン協奏曲

二長調作品35 モーツァルト: 交響曲第 40 番ト短調 K.550





チケット料金 S:5.300円 A:4.300円 B:3,300円(学生:1,000円)

問合せ 078-361-7241

# 神戸市室内管弦楽団

第166回定期演奏会『In Flower』

2025年3月15日(土)15:00開演 エルガー: 序奏とアレグロ 作品 47

会場:神戸文化ホール大ホール

指揮: ジョセフ・ウォルフ ヴィオラ: 笠川恵 合唱:神戸市混声合唱団 世界屈指の現代オーケストラ「アンサンブル・モデルン」の笠川恵が登場!

サリー・ビーミッシュ:グランツ ※ヴィオラソロ:笠川恵

ヴォーン・ウィリアムズ:組曲「野の花」※ヴィオラソロ:笠川恵、オーケストラ+合唱 シベリウス:交響曲 第3番 ハ長調 作品52

チケットに関するお問い合わせ先 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349



楽団

# 第428回定期演奏会



# 2025年2月7日(金) 午後7時開演 アクロス福岡シンフォニーホール

指揮:準・メルクル

ワーグナー/楽劇「トリスタンとイゾルデ」より 前奏曲 , イゾルデ愛の死 マーラー/交響曲 第5番 嬰ハ短調 より 第4楽章 "アダージェット" ブラームス/交響曲 第1番 ハ短調 作品 68

【チケット料金】S席:7,000円、A席:6,000円、B席:4,800円、学生:1,500円 車椅子席 (限定4席):4,800円 ※学生料金でのお求めはB席のみ対象となります。

チケットお問い合わせ: 九響チケットサービス ☎ 092-823-0101 http://www.kyukyo.or.jp

#### 奈良フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 0743-57-2235

②奈良フィルハーモニー管弦楽団
② 第56回 定期演奏会

2025 **3. 16** 🗈

14:00開演/13:30開場 いかるがホール・大ホール

前売り 一般 4,000円/当日 4,500円

高校生以下ご招待(当日中・高生は学生証提示)

L.V.ベートーヴェン

献堂式序曲 / 交響曲第5番ハ短調「運命」 交響曲第7番イ長調

問合せ: 奈良フィル事務局 TEL 0743-57-2235 naraphil©leto.eonet.ne.jp チケット取り扱い: 奈良フィル事務局 TEL 0743-57-2235 いかるがホール TEL0745-75-7743



#### 岡山フィルハーモニック管弦楽団

問合せ 086-234-7177

#### ニューイヤーコンサート

1月26日(日)14:00開演

岡山シンフォニーホール

指揮/キンボー・イシィ

ソリスト/森野美咲 (ソプラノ)、柳くるみ (ソプラノ) 宮里直樹 (テノール)、福田廉之介 (ヴァイオリン) 柾木和敬 (ナビゲーター)

第1部 ワルツ、ポルカ集 第2部 イタリアオペラを中心としたオペラガラコンサート



#### 第83回定期演奏会 3月2日(日)14:00開演

岡山シンフォニーホール

指揮/秋山和慶 ヴァイオリン/竹澤恭子 モーツァルト/歌劇「魔笛」より序曲 シベリウス/ヴァイオリン協奏曲 ブラームス/交響曲第2番





S 5,500 円 A 4,400 円 B 3,300 円 Bユース 1,000 円\*B ユースは 19 歳以下および 25 歳以下の学生対象です。 チケットの問合せ:岡山シンフォニーホールチケットセンター TEL086-234-2010・ https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/okaphil/

#### 瀬戸フィルハーモニー交響楽団

問合せ 087-822-5540

# 第 42 回定期演奏会

2025年3月9日(日) 13:30 開場 14:00 開演 サンポートホール高松 大ホール

指揮/三ツ橋敬子 サクソフォン/上野耕平

逢坂裕:アルトサクソフォン協奏曲(上野耕平委嘱作品) ハチャトゥリアン:バレエ音楽「ガイーヌ」より剣の舞 ストラヴィンスキー: 火の鳥(1919版)

チケット料金 S席4.000円(当日4.500円) A席3,500円(当日4,000円) A ユース 1,500 円

主催・問い合わせ先 公益社団法人瀬戸フィルハーモニ-





#### 長崎OMURA室内合奏団(NOCE)

問合せ 0957-47-6537

長崎OMURA 室内合奏団 定期演奏会 ~溢れでる魂の響き~

♪第23回長崎公演

12月13日(金) 19:00開演 長崎市民会館・文化ホール

12月14日(土)14:00開演 ♪第38回大村公演 シーハットおおむら・さくらホール 松原勝也(コンサートマスター) 長崎OMURA室内合奏団

チャイコフスキー/ 弦楽セレナード ハ長調 Op.48 ベートーヴェン/ 交響曲第6番 へ長調 Op.68 「田園」

【チケット料金】大人 3,500 円 学生 1,000 円 ☆大村公演は、テレビマンユニオンMember's TVU CHANNELにて、有料ライブ配信いたします。



N $\mathbb{C}$ E

問い合わせ 認定 NPO 法人長崎 OMURA 室内合奏団 TEL:0957-47-6537(平日9時~16時) Email:oce02@omurace.or.jp http://www.omurace.or.jp



#### 指揮者の情報

#### 東京交響楽団の次期音楽監督に ロレンツォ・ヴィオッティ氏が就任

東京交響楽団は、ロレンツォ・ヴィオッティ 氏を第4代音楽監督として迎えることを発 表した。任期は2026年4月から3年間。 1990年スイス・ローザンヌ出身、現在34歳。

#### 大阪フィルハーモニー交響楽団の指揮 者に松本宗利音氏が就任

大阪フィルハーモニー交響楽団は、 2025年4月より、松本 宗利音(まつもと・ しゅうりひと)氏を指揮者に迎えることを発 表した。大阪府豊中市出身。

#### 関西フィルハーモニー管弦楽団、 2025年4月からの指揮者体制発表

関西フィルハーモニー管弦楽団は、2025年4月より総監督・首席指揮者に藤岡幸夫氏、アーティスティック・パートナーにリオ・クオクマン氏、13年にわたり音楽監督を務めたオーギュスタン・デュメイ氏が名誉指揮者に就任することを発表した。

#### 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 音楽監督の沼尻竜典氏との契約を延長

神奈川フィルハーモニー管弦楽団は、2022年より音楽監督を務めた沼尻竜典氏の任期を延長することを発表した。2025年4月から2028年3月末までの3年間。

# 京都市交響楽団、常任指揮者沖澤のどか氏との契約を延長

京都市交響楽団は、第14代常任指揮者沖澤のどか氏との契約を3年間延長することを発表した。契約期間は現在の契約期間2026年3月31日までに続き、2029年3月まで。

#### 事務局などの情報

#### 中部フィルハーモニー交響楽団の 理事長に永合幹弥氏

中部フィルハーモニー交響楽団の加藤 隆久理事長の退任に伴い、2024年6月 に永合幹弥氏が就任した。

#### オーケストラ公演情報

愛知室内オーケストラ、セントラル愛知 交響楽団、中部フィルハーモニー交響 楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽 団の4楽団による愛知4大オーケストラ・

# フェスティヴァル2025「ブラームス交響曲全曲演奏会」が開催決定

日時: 2025年8月31日(日) 13:00 会場: 愛知県芸術劇場 コンサートホール 出演:

(指揮)山下一史 角田鋼亮 秋山和慶 川瀬賢太郎

(管弦楽) 愛知室内オーケストラ セントラル愛知交響楽団 中部フィルハーモニー交響楽団 名古屋フィルハーモニー交響楽団

#### 曲目:

- ブラームス:交響曲第1番ハ短調 作品68
- ブラームス:交響曲第2番ニ長調 作品73
- ブラームス:交響曲第3番へ長調 作品90
- ブラームス:交響曲第4番ホ短調 作品98

#### 文化勲章・功労者

日本を代表するチェロ奏者であり、日本 演奏連盟理事長、公益財団法人サントリー 芸術財団代表理事、サントリーホール館長 などを務める堤剛(つつみ・つよし)氏が 文化勲章を受章した。また、豊かな声量 と抜群の歌唱力で、世界の第一線で活躍 するメゾ・ソプラノ歌手の藤村実穂子(ふ じむら・みほこ)氏が文化功労者に選出 された。





#### [賛助会員]

#### ●法人会員

オリックスグループ NPO 音楽は平和を運ぶ キッコーマン株式会社

株式会社 資生堂

公益財団法人日本製鉄文化財団

株式会社日本旅行

一般財団法人ヤマハ音楽振興会 公益財団法人ローム ミュージック ファン デーション

#### ●個人会員

黒田康裕

(敬称略、五十音順)

\*連盟の活動をご理解いただき支援してくださる法人あるいは個人の方へ賛助会員へのご入会をお願いしています。

#### [加盟40 団体]

#### 〈正会員〉

札幌交響楽団

仙台フィルハーモニー管弦楽団

山形交響楽団

群馬交響楽団

NHK交響楽団

新日本フィルハーモニー交響楽団

東京交響楽団

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

東京都交響楽団

東京フィルハーモニー交響楽団

日本フィルハーモニー交響楽団

パシフィックフィルハーモニア東京

読売日本交響楽団

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

富士山静岡交響楽団 オーケストラ・アンサンブル金沢

セントラル愛知交響楽団

中部フィルハーモニー交響楽団

名古屋フィルハーモニー交響楽団

京都市交響楽団

大阪交響楽団

大阪フィルハーモニー交響楽団

関西フィルハーモニー管弦楽団

日本センチュリー交響楽団

兵庫芸術文化センター管弦楽団

広島交響楽団

九州交響楽団

#### 〈準会員〉

千葉交響楽団

藝大フィルハーモニア管弦楽団

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

愛知室内オーケストラ

京都フィルハーモニー室内合奏団

アマービレフィルハーモニー管弦楽団 ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

テレマン室内オーケストラ

神戸市室内管弦楽団

奈良フィルハーモニー管弦楽団

岡山フィルハーモニック管弦楽団

瀬戸フィルハーモニー交響楽団

長崎 OMURA 室内合奏団



本誌は、環境に配慮して FSC<sup>®</sup>森林認証紙(ECFパルプ) を使用しています。



日本オーケストラ連盟ニュース第 115 号 2024 年 11 月 30 日発行

発行所●公益社団法人 日本オーケストラ連盟

編集・発行人 望月正樹 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル棟7F Tel:03-5610-7275 http://www.orchestra.or.jp/

印刷●錦明印刷株式会社 制作●林 僚子